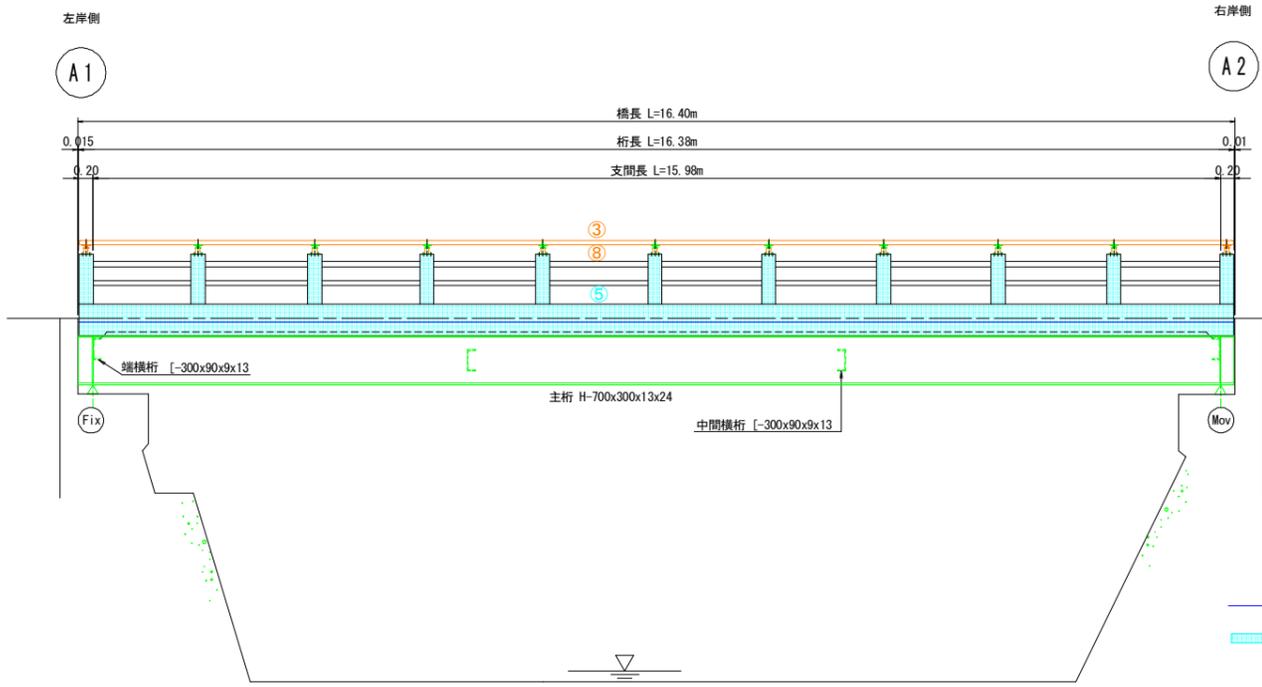


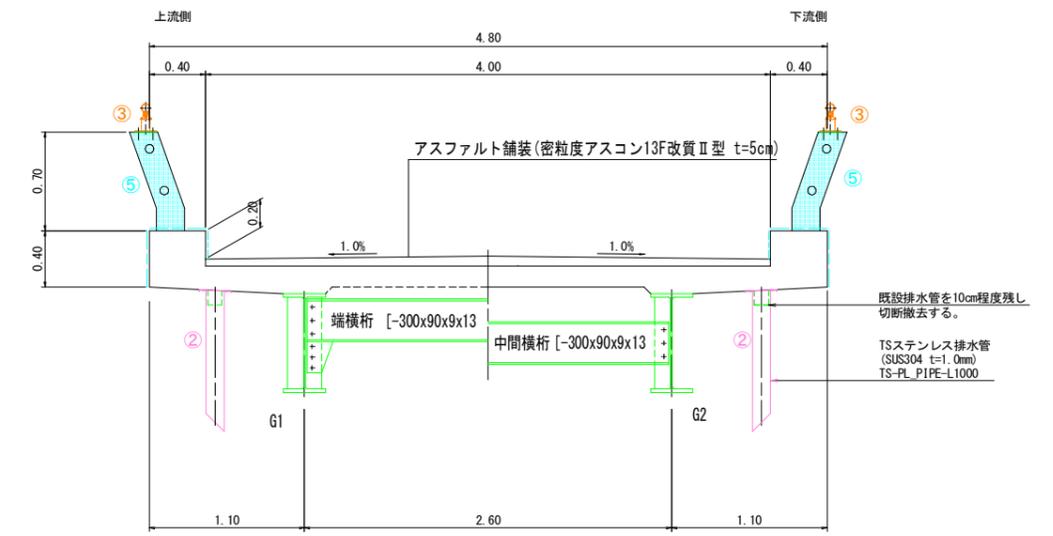
鴫の巣橋補修概要図(1) S=1:50

側面図

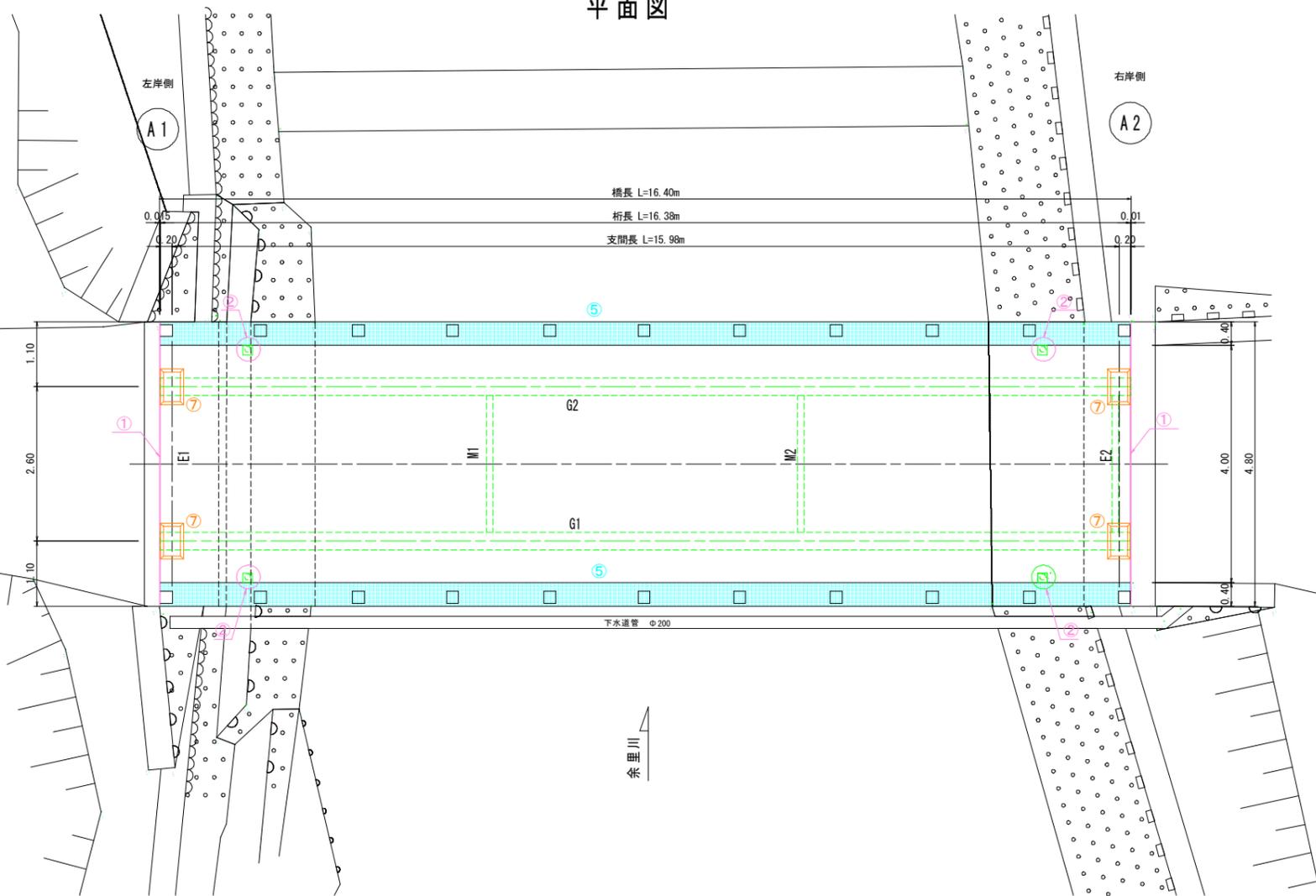


- 凡例
- Uカット充填工法
 - 表面含浸工法範囲

横断面図 S=1:25



平面図



補修項目一覧表

工種	番号	工種
交換	①	伸縮装置交換
	②	排水管交換
補修	③	高欄補修
	④	橋面補修
	⑤	地覆部補修
	⑥	床板のひび割れ補修
	⑦	沓座モルタル補修
	⑧	再塗装
	⑨	下部工胸壁補修
	⑩	下部工縦壁補修
		雨水透過型の伸縮装置を不透過型に変更する。
		鋼製の腐食した鋼管をステンレス製の排水管に変更する。
		高さが20cm不足しているため、嵩上げる。
		As部分をはつり、橋面防水層を設置する。
		高欄支柱部を含めコンクリート表面の砂粒化が目立つため、表面含浸材を塗布する。地覆側面の打継部のひび割れは、Uカット充填工法により補修する。
		低圧注入によりひび割れの注入補修を行う。その際、欠損部分はポリマーセメントモルタルにより断面修復を行う。
		支承4箇所全ての箇所にひび割れ、欠損があるため、無収縮モルタルにて断面修復を行う。面復旧を行う。その際、表出している支承アンカーには防錆処理を行う。
		支承部分、端横桁のフランジ部分の他、高欄の横桁鋼管部分の再塗装を行う。
		漏水により、表面劣化が目立つため表面含浸材を塗布する。断面欠損部分はポリマーセメントモルタルにより断面修復を行う。
		断面欠損部をポリマーセメントモルタルにて断面修復する。

橋梁条件

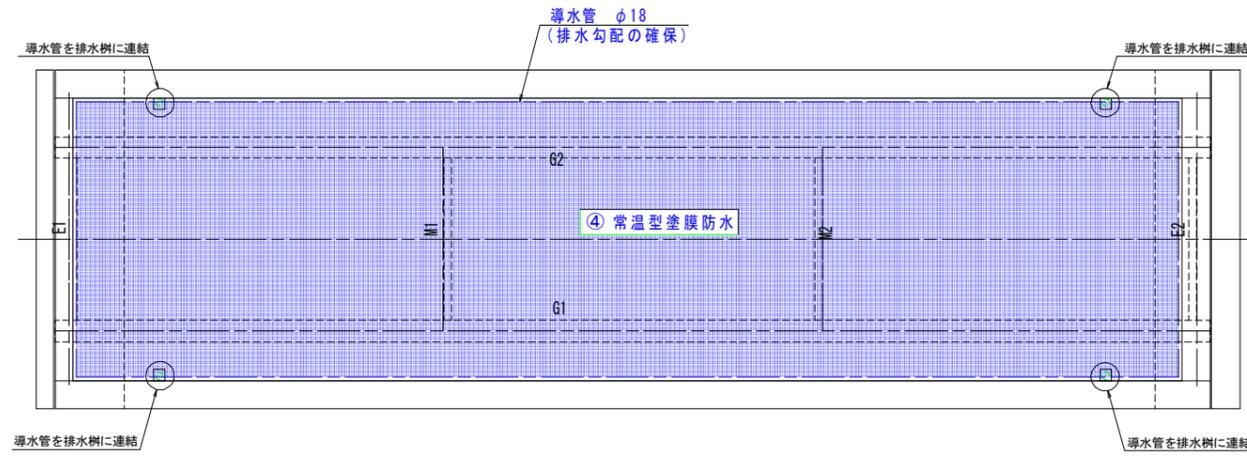
道路規格	市道(2級) トキノス線
橋格	二等橋
橋長	L= 16.40m
桁長	L= 16.38m
支間長	L= 15.98m
平面線形	R= ∞
斜角	90° 00' 00"
幅員	W(有効幅員) = 4.00m
縦断勾配	0.5% / 0.5%
横断勾配	1.0% 屋根勾配
上部工	1径間単純形式非合成H型鋼橋
下部工	A1橋台 半重力式橋台
	A2橋台 半重力式橋台
基礎工	不明
基準書	1972年道示(昭和47年)
竣工年月日	昭和59年5月(1984年)

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(鴫の巣橋)		
補修概要図(1)	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 1	
上田市 都市建設部 土木課		

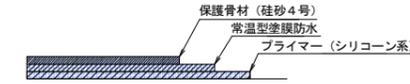
鴫の巣橋補修概要図(2) S=1:50

常温型塗膜防水

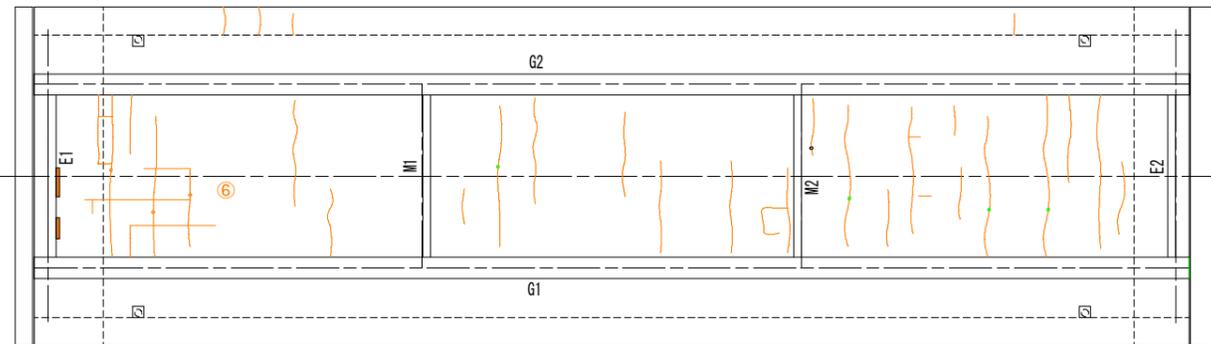


橋面防水工 S-FREE

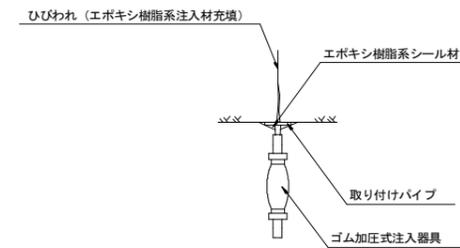
常温型塗膜防水層構成図



床板下面のひび割れ補修



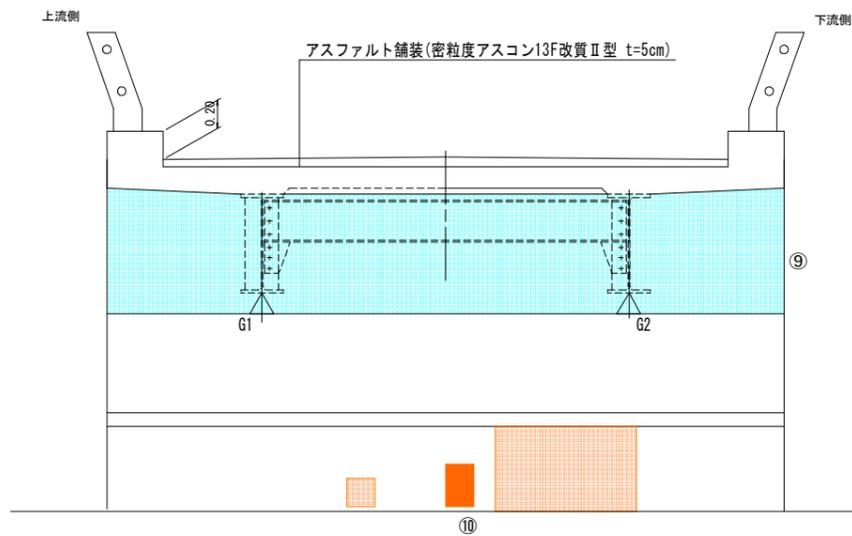
ひび割れ部低圧注入工



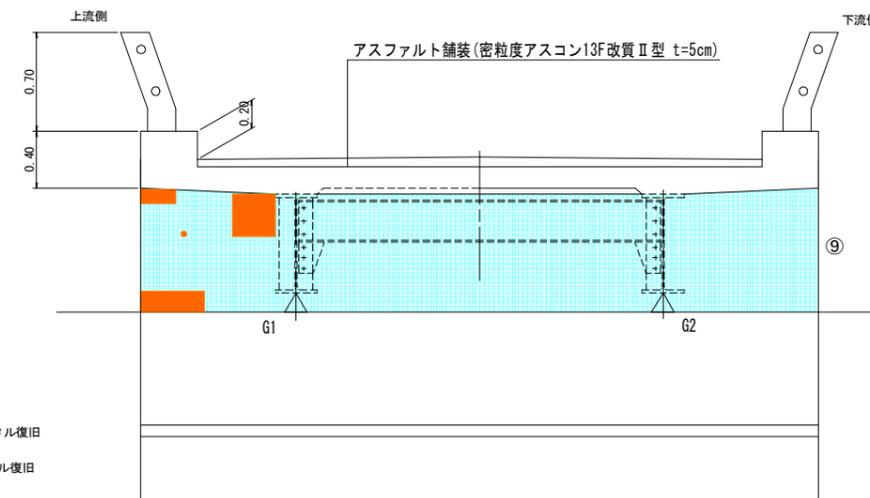
凡例

- ひび割れ
- 断面欠損 (浮き)

A1橋台



A2橋台



凡例

- 表面含浸工法範囲
- 10cm はつりポリマーセメントモルタル復旧
- 5cm はつりポリマーセメントモルタル復旧

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(鴫の巣橋)

補修概要図(2) 縮尺 図示

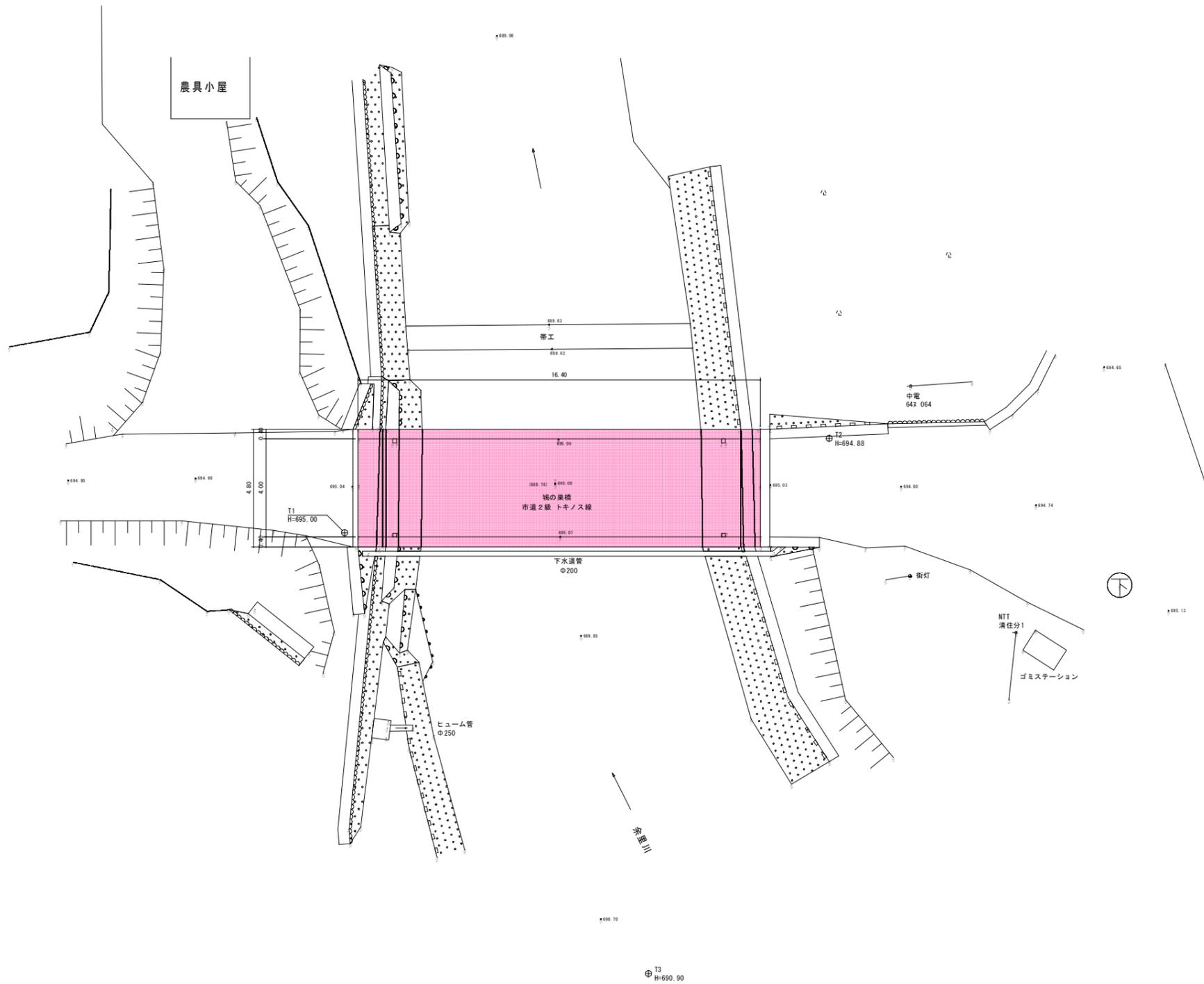
市道 トキノス線
上田市武石余里(余里)

図面番号 23 葉中之 2

上田市 都市建設部 土木課

実測平面図 S=1:100(A1)

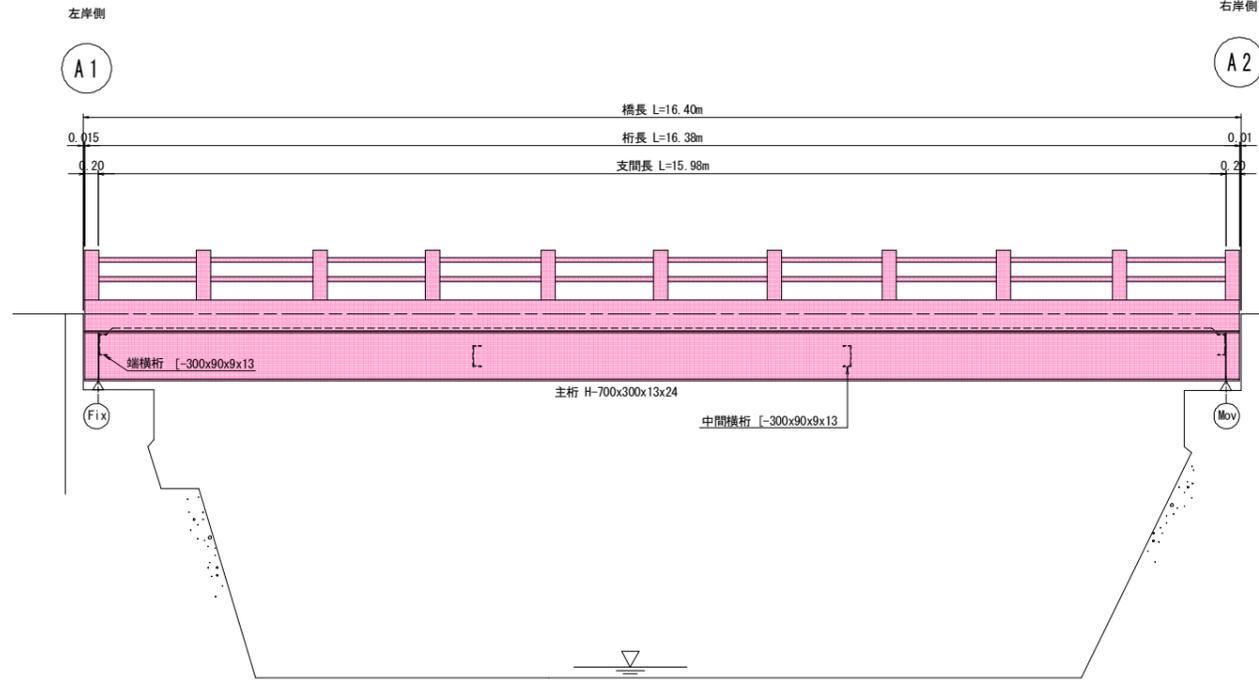
上田市武石余里



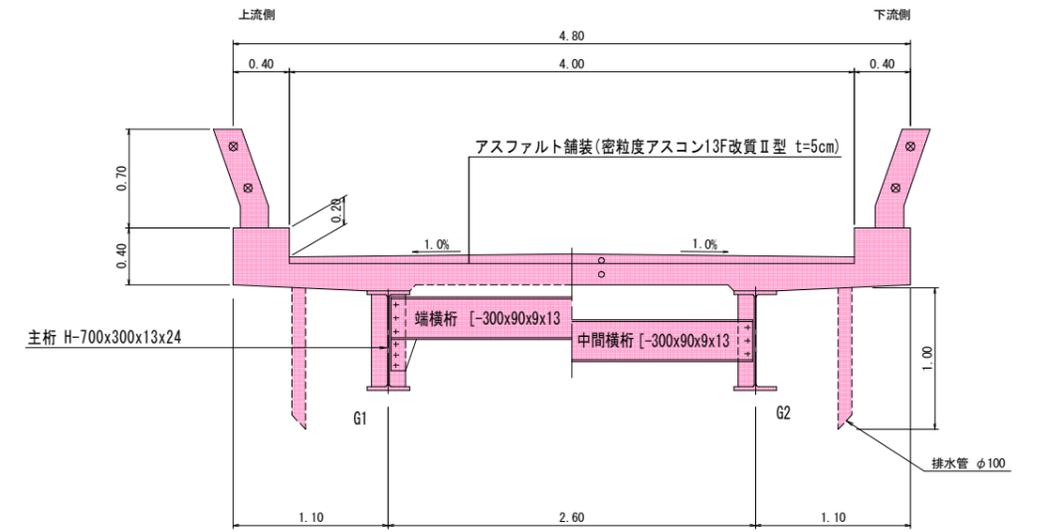
実施図面		A3 50%縮小
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)		
実測平面図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 3	
上田市 都市建設部 土木課		

鴫の巣橋一般図 S=1:50

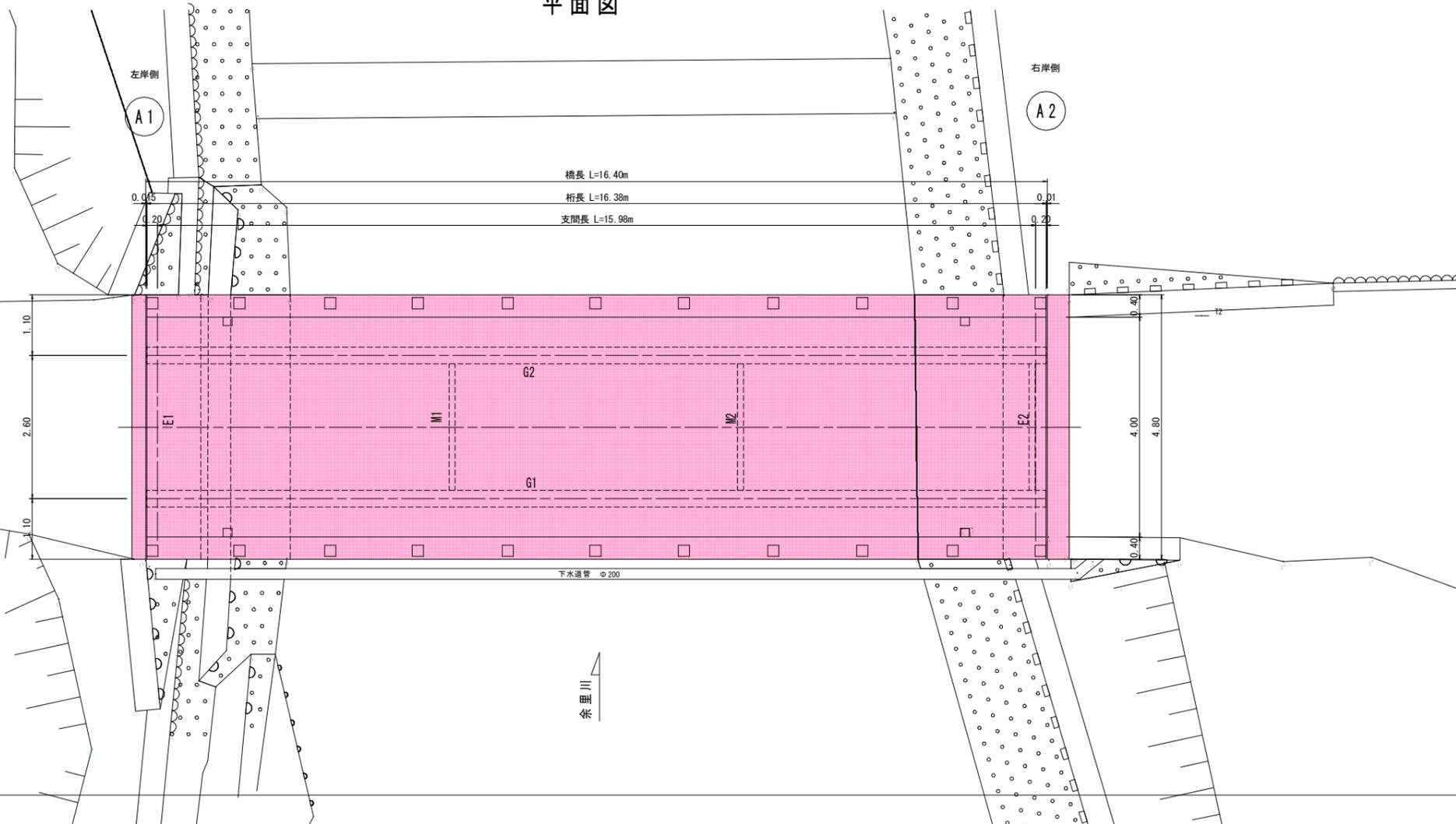
側面図



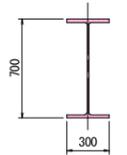
横断図 S=1:25



平面図



主桁 H-700x300x13x24



橋梁条件

道路規格	市道(2級) トキノス線
橋 格	二等橋
橋 長	L= 16.40m
桁 長	L= 16.38m
支間長	L= 15.98m
平面線形	R= ∞
斜 角	90° 00' 00"
幅 員	W(有効幅員) = 4.00m
縦断勾配	0.5% / 0.5%
横断勾配	1.0% 屋根勾配
上部工	1径間単純形式非合成H型鋼橋
下部工	A1橋台 半重力式橋台
	A2橋台 半重力式橋台
基礎工	不明
基準書	1972年道示 (昭和47年)
竣工年月日	昭和59年5月 (1984年)

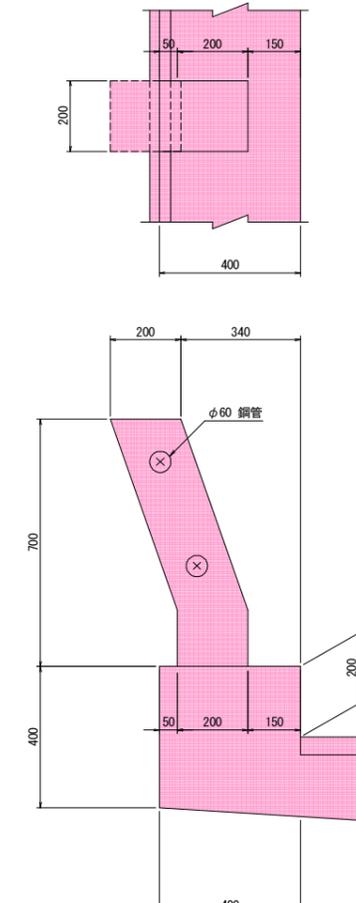
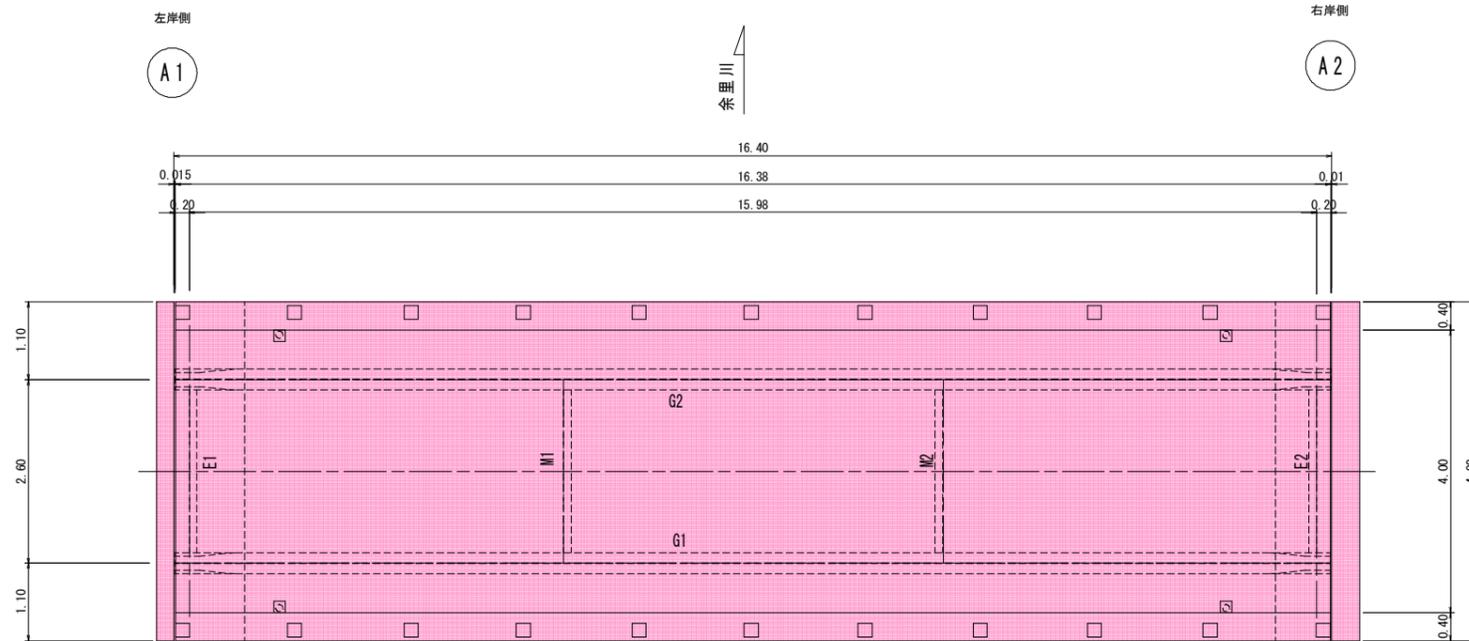
実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(鴫の巣橋)		
一般図	縮尺	図 示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 4	
上田市 都市建設部 土木課		

上部工構造図

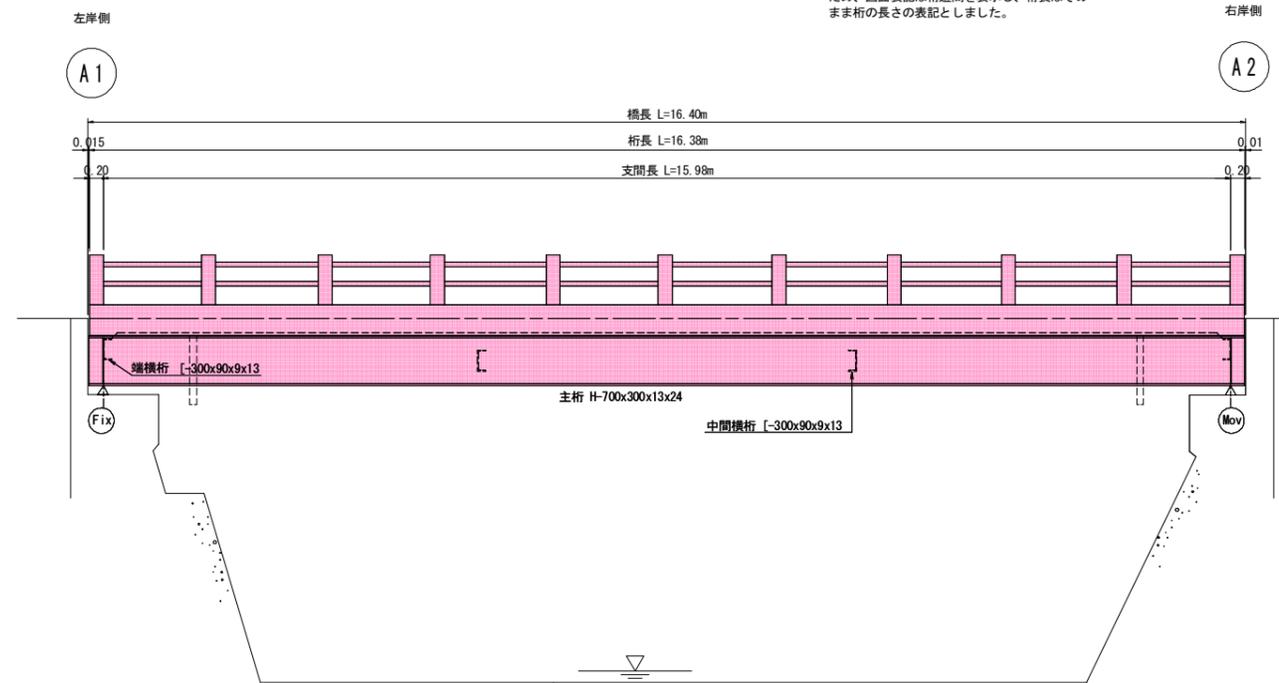
S=1:50

現況高欄形状図 S=1:10



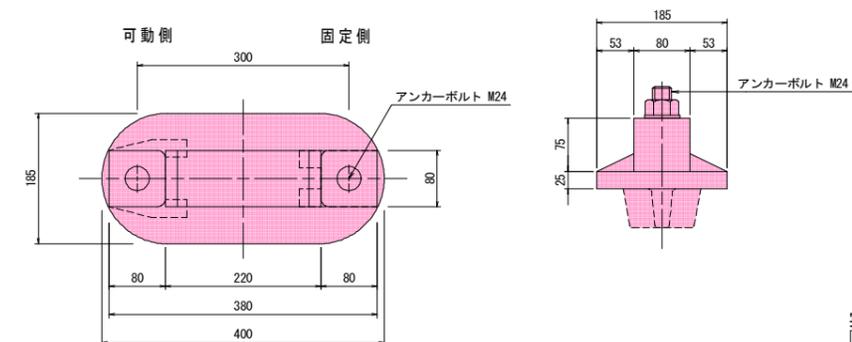
側面図

注記) ・当橋梁は、床板部の遊間と、桁の遊間が異なるため、図面表記は桁遊間を表示し、桁長はそのまま桁の長さの表記としました。



支承詳細図 S=1:5

TSS-35型



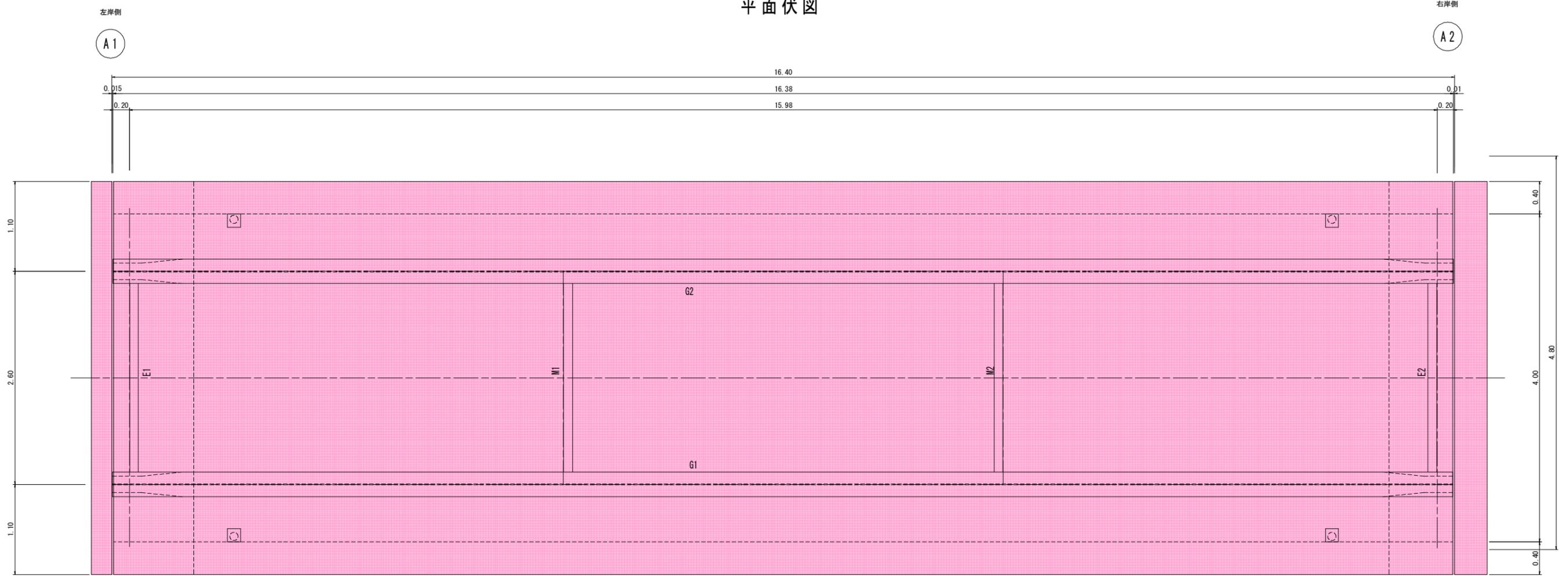
実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の果橋)		
上部工構造図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 5	
上田市 都市建設部 土木課		

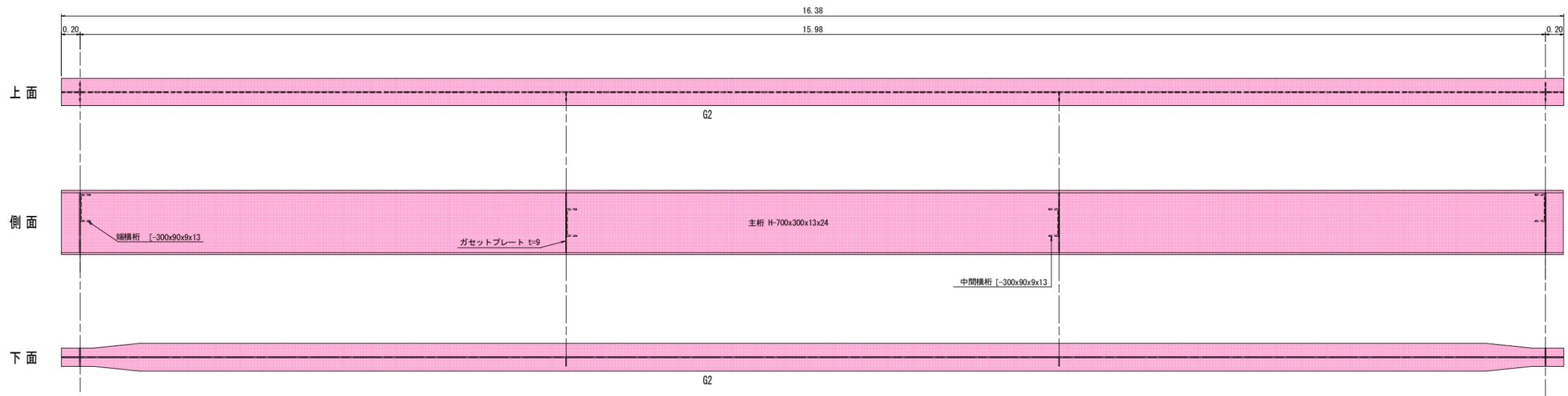
主構造図

S=1:25

平面伏図



主桁図



実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の架橋)

主構造図 縮尺 図示

市道 トキノス線
上田市武石余里 (余里)

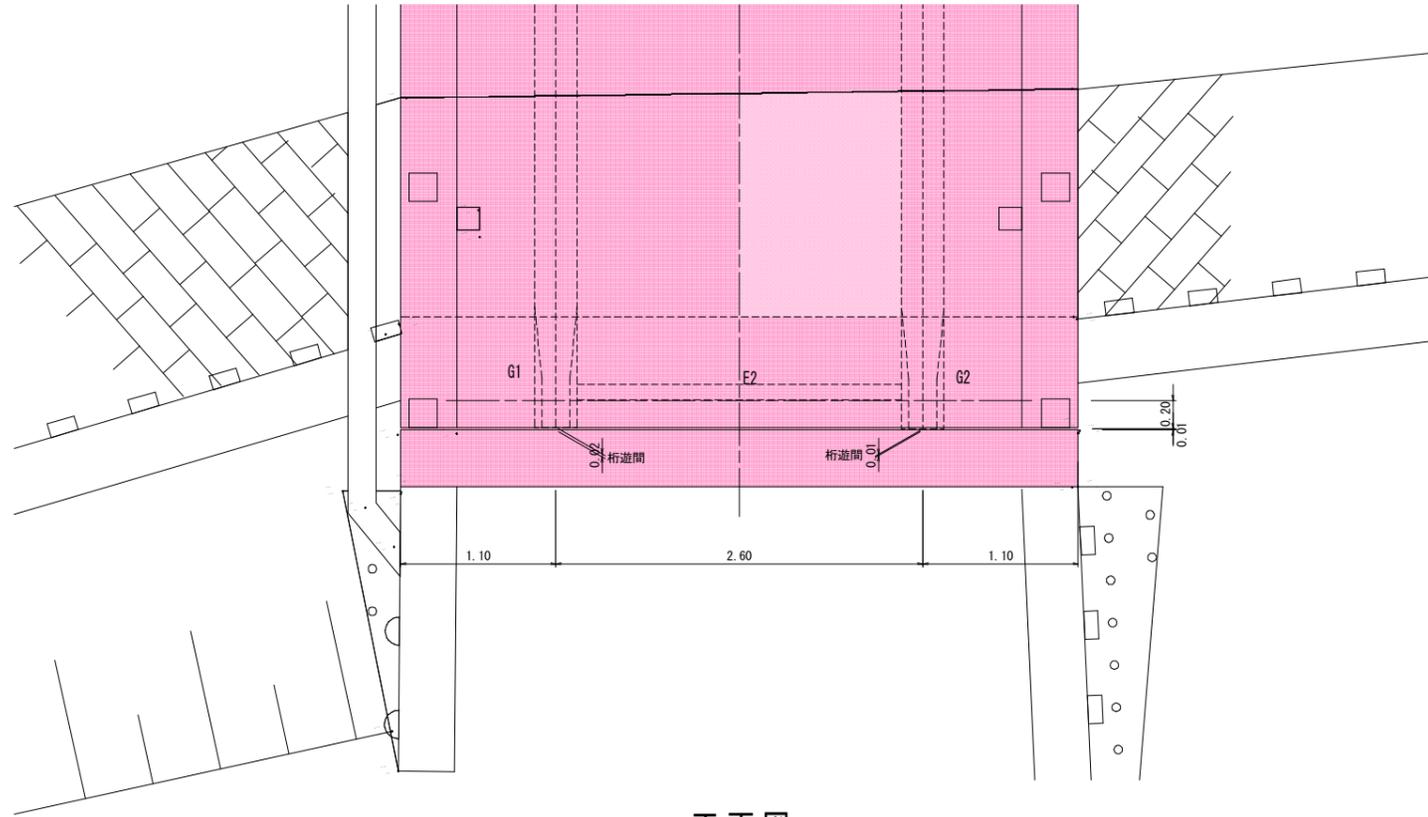
図面番号 23 葉中之 6

上田市 都市建設部 土木課

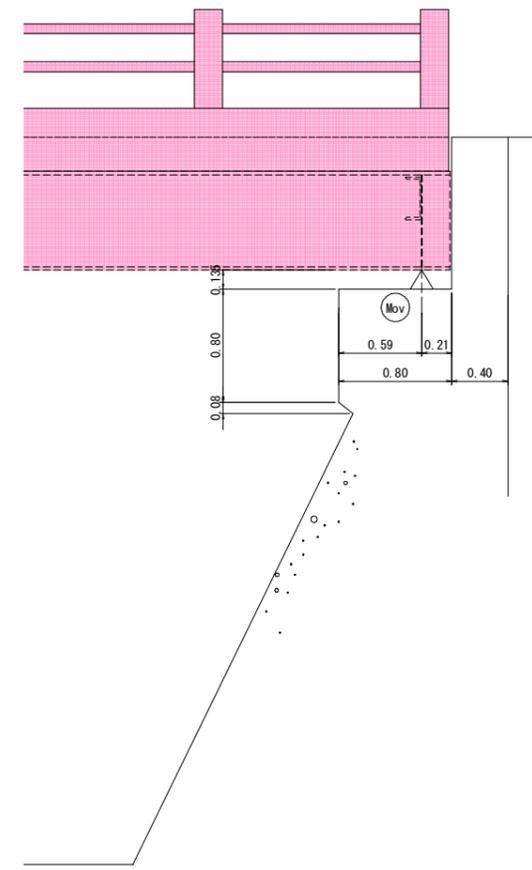
A2橋台構造図

S=1:25

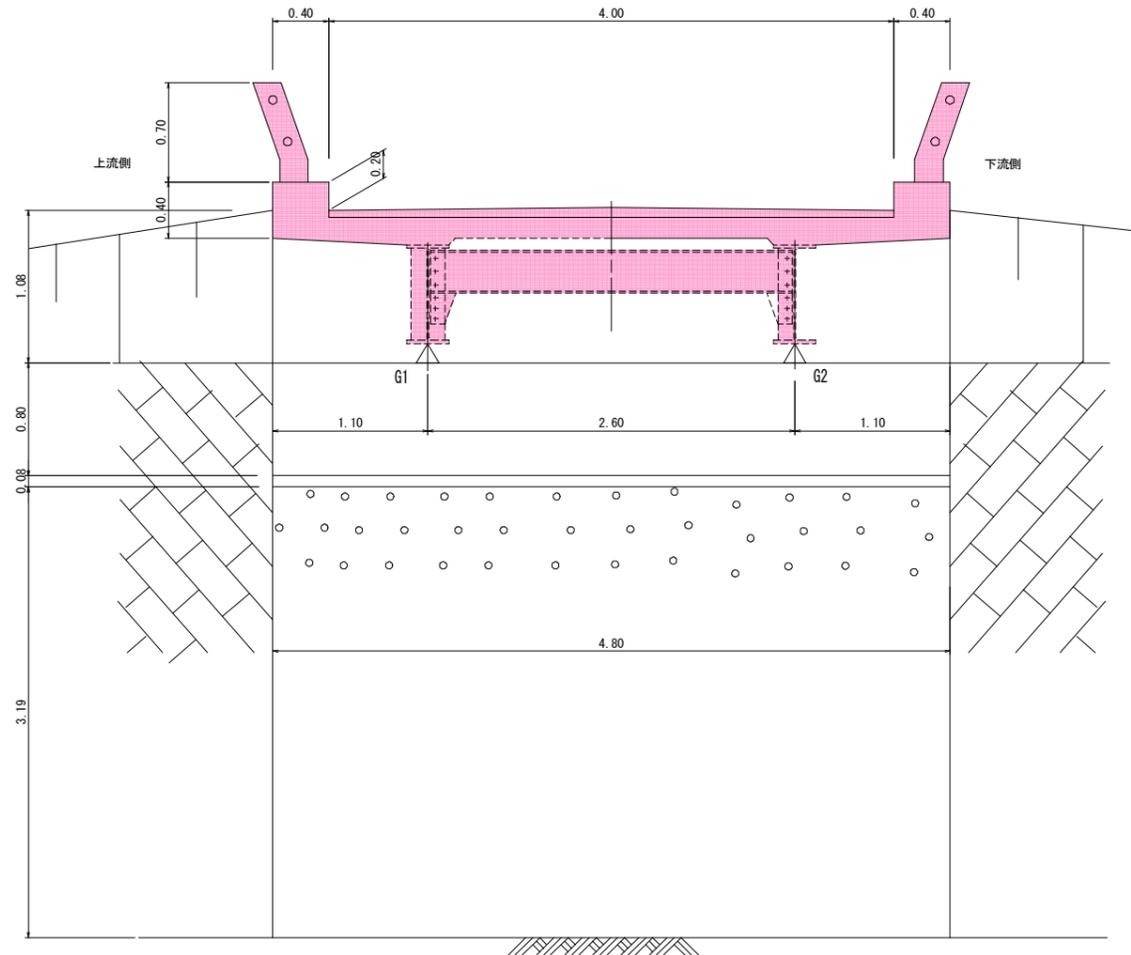
平面図



側面図



正面図



実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の架橋)

A2橋台構造図 縮尺 図示

市道 トキノス線
上田市武石余里 (余里)

図面番号 23 葉中之 8

上田市 都市建設部 土木課

橋面変状図

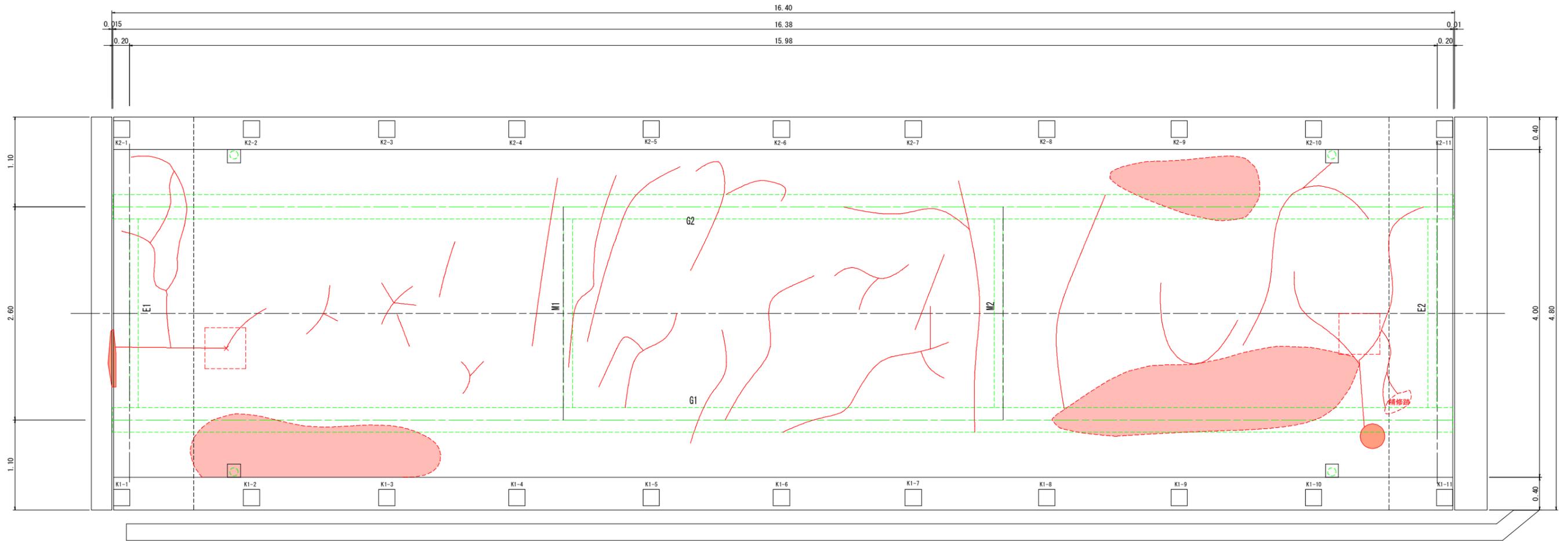
S=1:25

左岸側

右岸側

A1

A2



余里川

凡例

- ひび割れ
- As舗装 欠損
- ひび割れ密集箇所
- 舗装厚調査箇所

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)

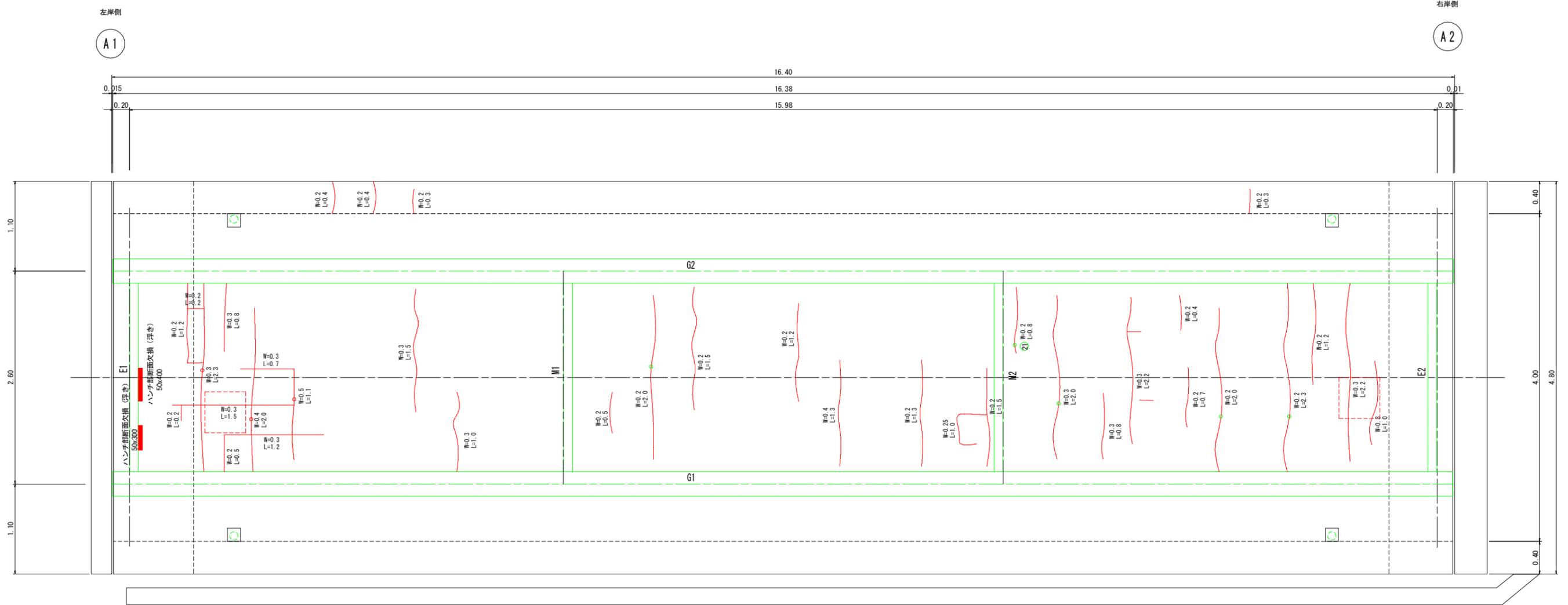
橋面変状図 縮尺 図示

市道 トキノス線
上田市武石余里(余里)

図面番号 23 葉中之 9

上田市 都市建設部 土木課

床板下面変状図 S=1:25



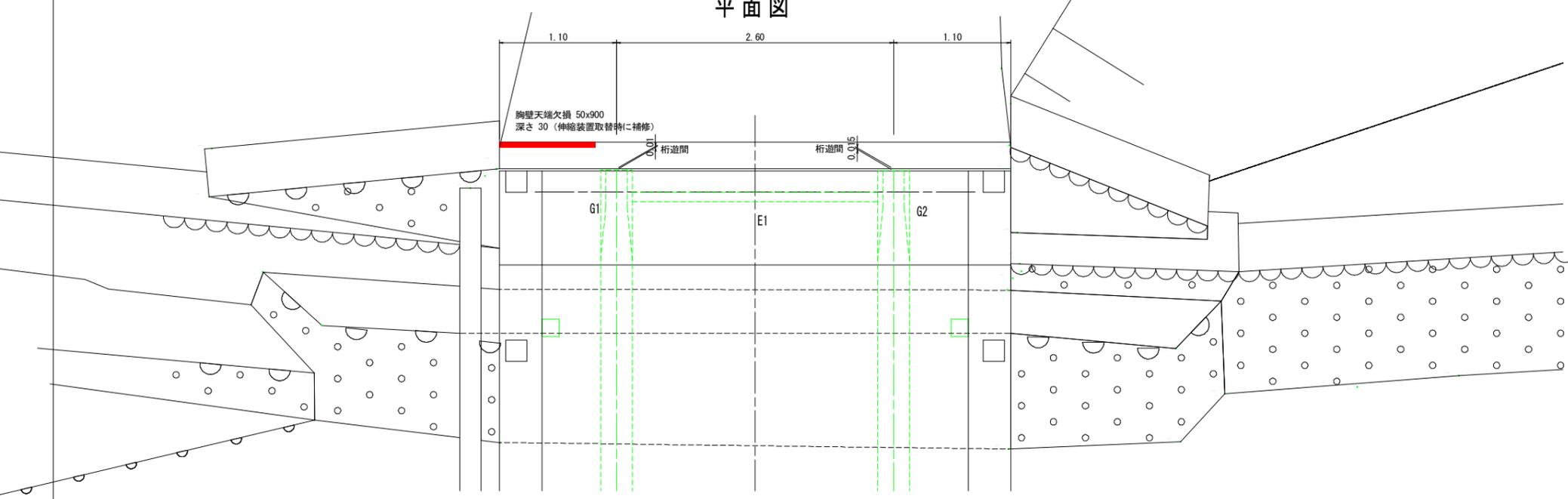
- 凡例**
- ひび割れ
 - 断面欠損(浮き)
 - 舗装厚調査箇所
- 単位: W(mm)
L(m)
- 表出した鉄筋には防錆処理を施す

余里川

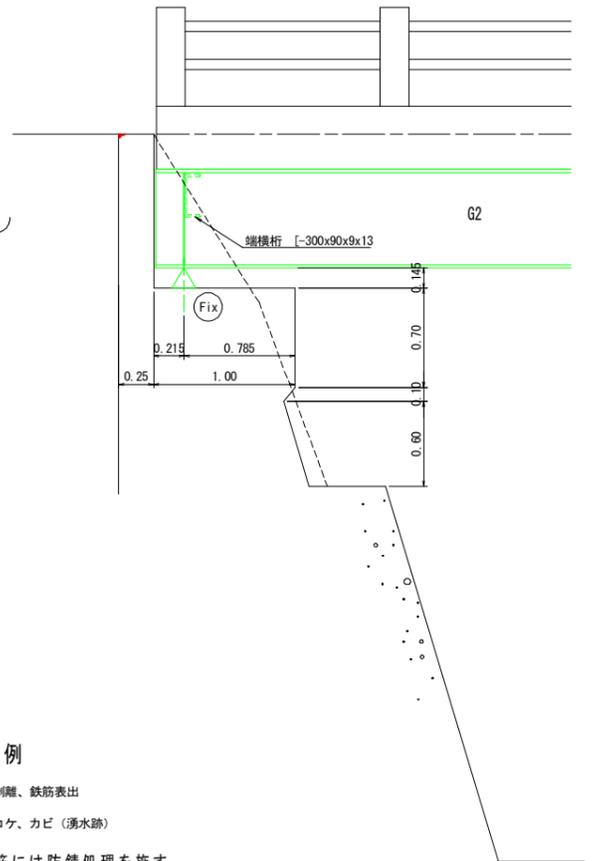
実施図面		A3 50%縮小
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)		
床版下面変状図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 10	
上田市 都市建設部 土木課		

A1橋台変状図 S=1:25

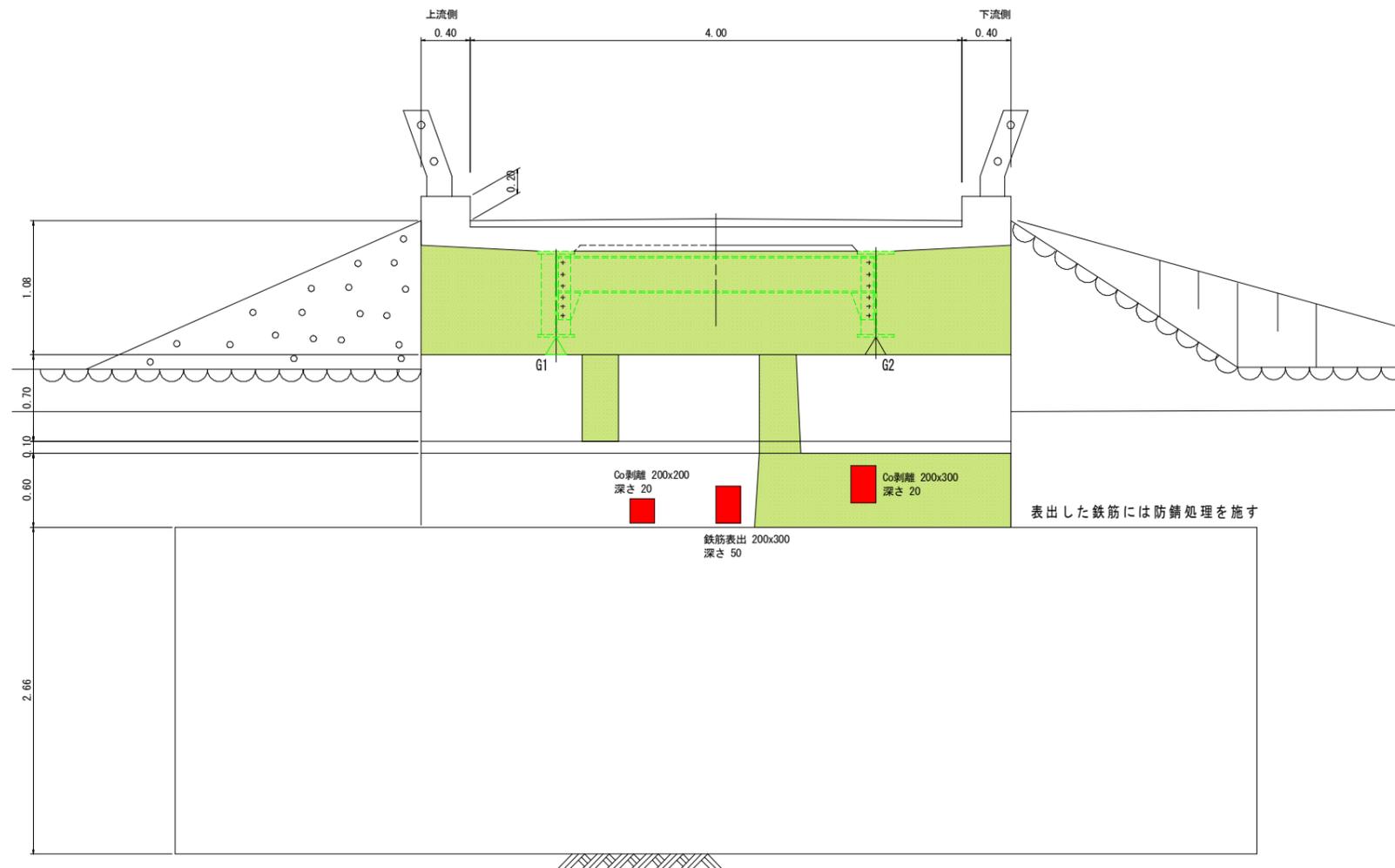
平面図



側面図



正面図



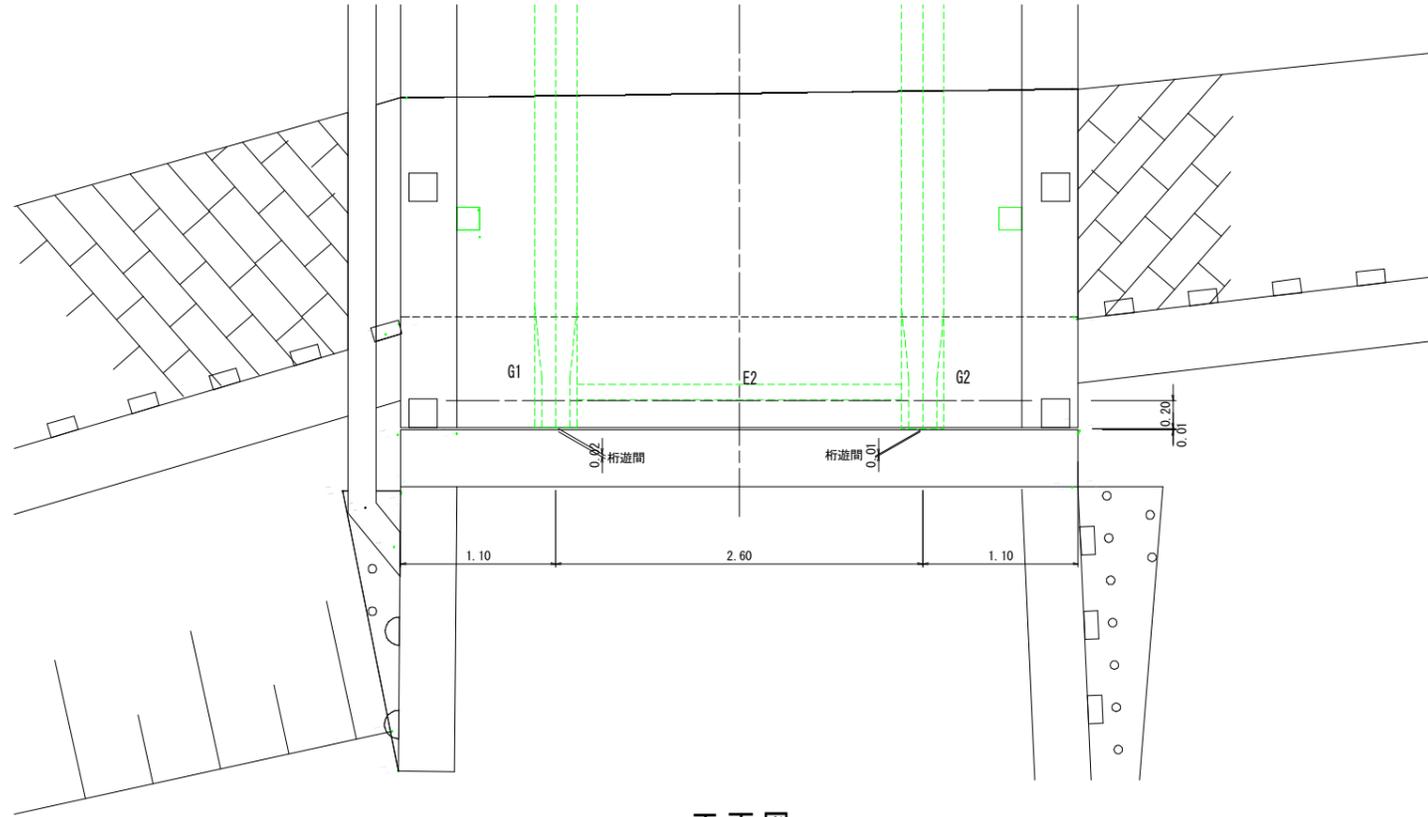
凡例
■ 剝離、鉄筋表出
■ コケ、カビ (湧水跡)
 表出した鉄筋には防錆処理を施す

実施図面		A3 50%縮小
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の果橋)		
A1橋台変状図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 11	
上田市 都市建設部 土木課		

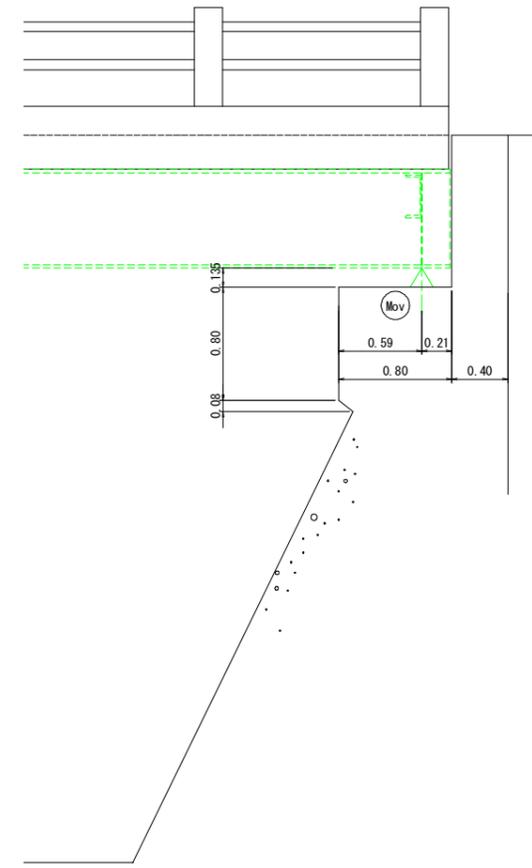
A2橋台変状図

S=1:25

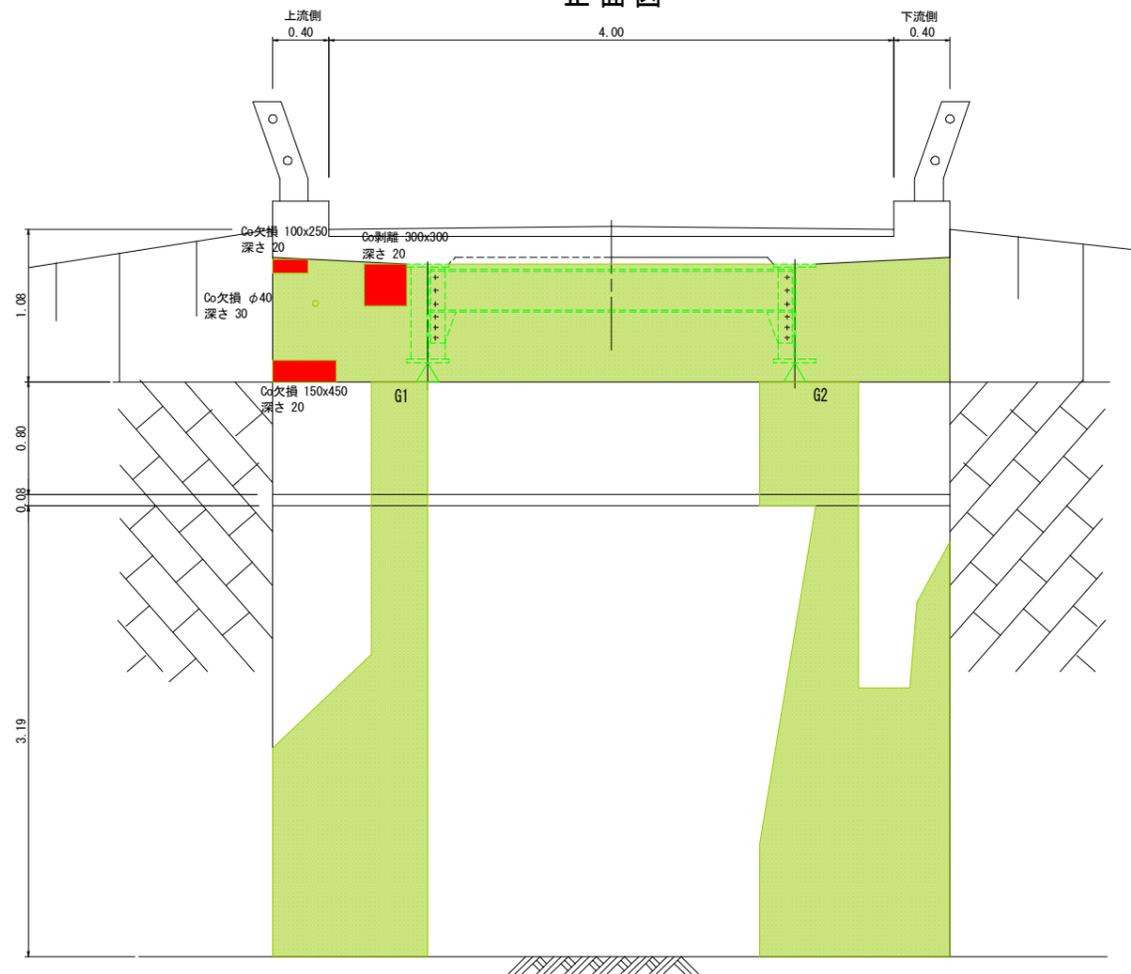
平面図



側面図



正面図



凡例

- 剥離、欠損
 - コケ、カビ (湧水跡)
- 表出した鉄筋には防錆処理を施す

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の果橋)

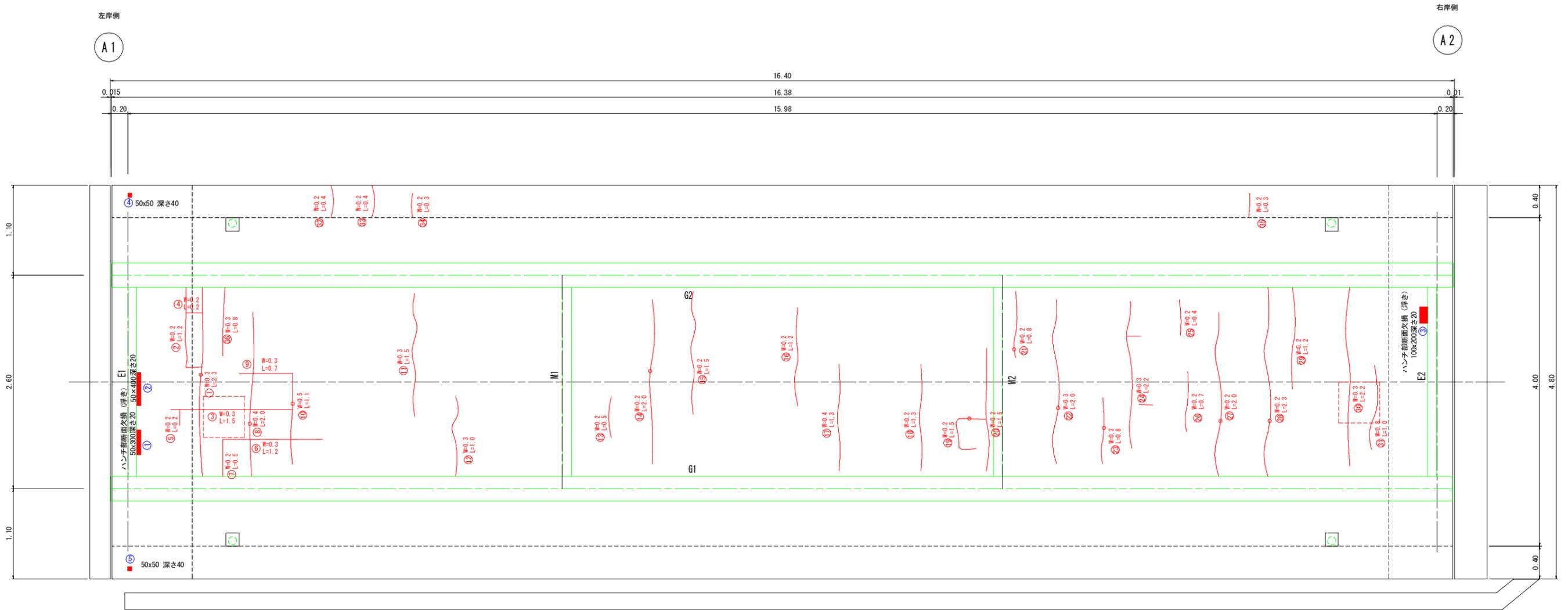
A2橋台変状図 縮尺 図示

市道 トキノス線
上田市武石余里 (余里)

図面番号 23 葉中之 12

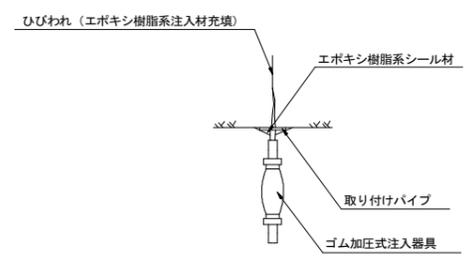
上田市 都市建設部 土木課

床板下面補修図 S=1:25



- 凡例**
- ひび割れ
 - 断面欠損 (浮き)
 - 舗装厚調査箇所
- 単位: W(mm)
L(m)

ひび割れ部低圧注入工



余里川

ひび割れ補修集計 (低圧注入)

番号	W (mm)	L (mm)	W×L	番号	W (mm)	L (mm)	W×L
①	0.30	2,300	690	②①	0.20	1,500	300
②	0.20	1,200	240	②②	0.20	800	160
③	0.30	1,500	450	②③	0.30	2,000	600
④	0.20	200	40	②④	0.30	800	240
⑤	0.20	200	40	②⑤	0.30	2,200	660
⑥	0.30	1,200	360	②⑥	0.20	400	80
⑦	0.20	500	100	②⑦	0.20	700	140
⑧	0.40	2,000	800	②⑧	0.20	2,000	400
⑨	0.30	700	210	②⑨	0.20	2,300	460
⑩	0.50	1,100	550	②⑩	0.20	1,200	240
⑪	0.30	1,500	450	②⑪	0.30	2,200	660
⑫	0.30	1,000	300	②⑫	0.30	1,000	300
⑬	0.20	500	100	②⑬	0.20	400	80
⑭	0.20	2,000	400	②⑭	0.20	400	80
⑮	0.20	1,500	300	②⑮	0.20	300	60
⑯	0.20	1,200	240	②⑯	0.20	300	60
⑰	0.40	1,300	520	②⑰	0.30	800	240
⑱	0.20	1,300	260	合計		42,000	11,110
⑲	0.20	1,500	300	平均幅	0.25	延べ延長 L=42,000mm	

※ひび割れ深さ10mm(想定)
注入力 V=1/2x0.25x10x42000=52,500mm³
→0.053 (リットル)

断面修復数量 (ポリマーセメントモルタル)

番号	W (mm)	L (mm)	D (mm)	V (mm ³)
①	50	300	20	300,000
②	50	400	20	400,000
③	100	200	20	400,000
④	50	50	40	100,000
⑤	50	50	40	100,000
合計				1,300,000

※①～③ひび割れ深さ20mm(想定)
※④～⑤ひび割れ深さ40mm(想定)
→0.0013m³
→1.300 (リットル)

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の巣橋)

床板下面補修図 縮尺 図示

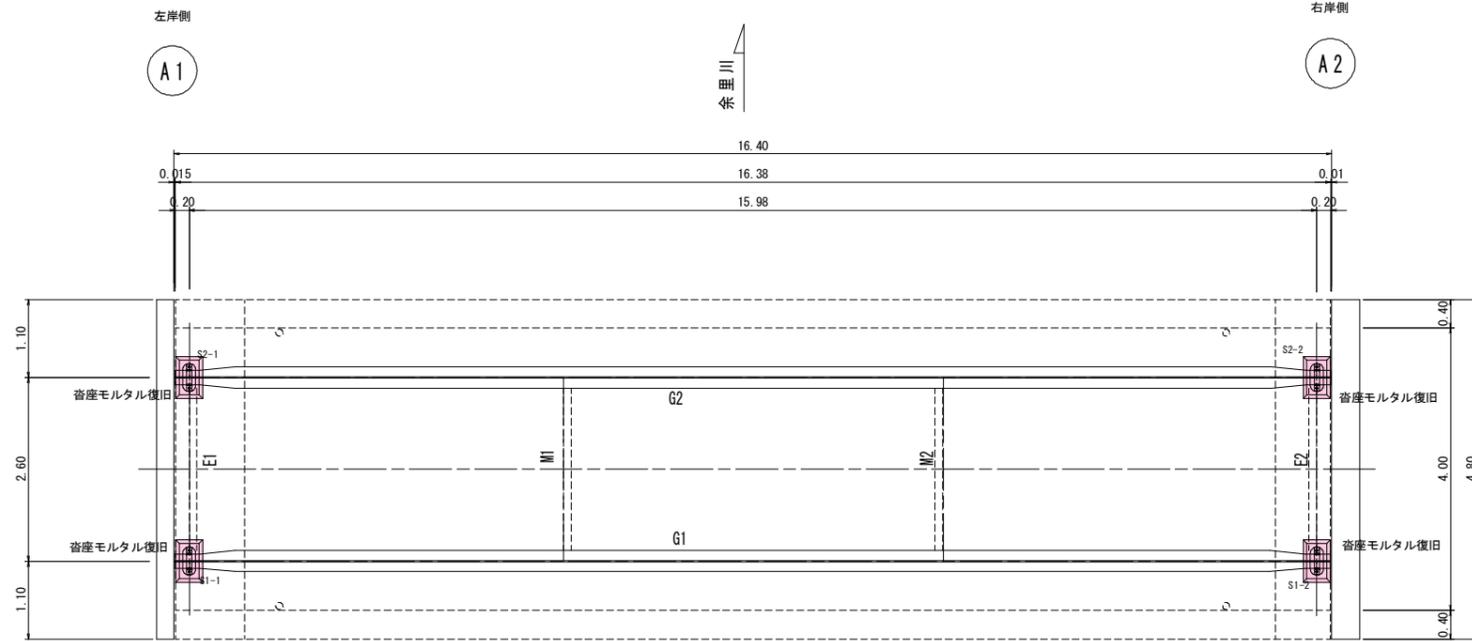
市道 トキノス線
上田市武石余里 (余里)

図面番号 23 葉中之 13

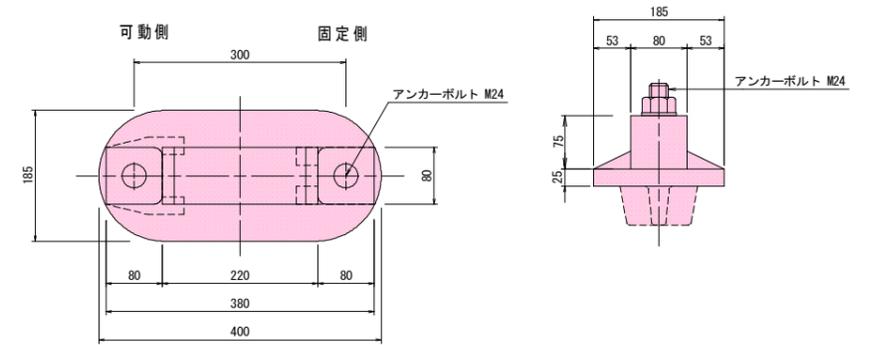
上田市 都市建設部 土木課

支承部復旧図

平面図 S=1:50



支承詳細図 S=1:5
TSS-35型

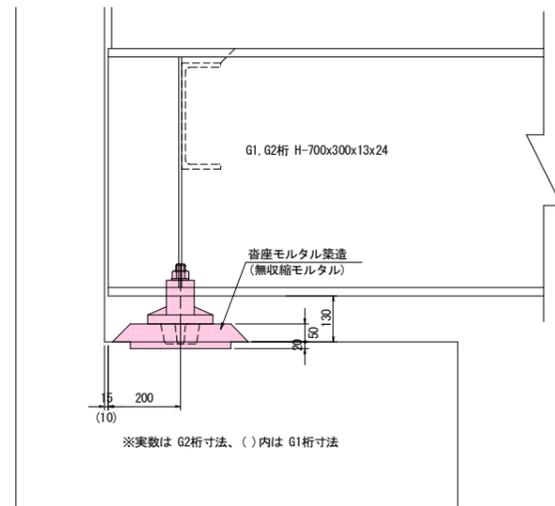


$$\begin{aligned} \text{橋台はつり} &= V = 0.50 \times 0.285 \times 0.02 = 0.0029\text{m}^3/\text{基} \\ &= 0.0029 \times 4 = 0.0116\text{m}^3 \\ &\approx 0.012\text{m}^3 \end{aligned}$$

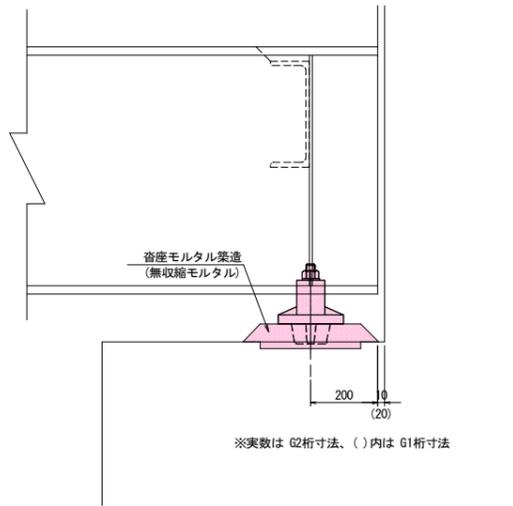
$$\begin{aligned} \text{型枠} &= A = (0.385 + 0.285) \times 0.05 \div 2 \times 2 = 0.0335\text{m}^2 \\ &= (0.600 + 0.500) \times 0.05 \div 2 \times 2 = 0.055\text{m}^2 \\ &\quad \text{計 } 0.0885\text{m}^2/\text{基} \\ &= 0.0885 \times 4 = 0.354 \\ &\approx 0.35\text{m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{無収縮モルタル} &= V = (0.50 \times 0.285 + 0.60 \times 0.385) / 2 \times 0.05 = 0.0029 \\ &= 0.012\text{m}^3/\text{基} \\ &= 0.012 \times 4 = 0.048 \\ &\approx 0.05\text{m}^3 \end{aligned}$$

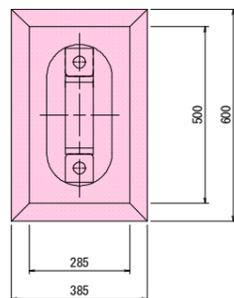
S1-1, S2-1 詳細図 S=1:10
(固定支承)



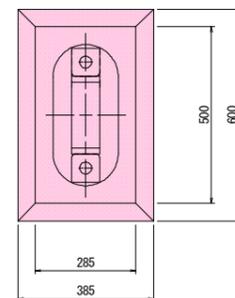
S1-2, S2-2 詳細図 S=1:10
(可動支承)



沓座モルタル計画平面図



沓座モルタル計画平面図

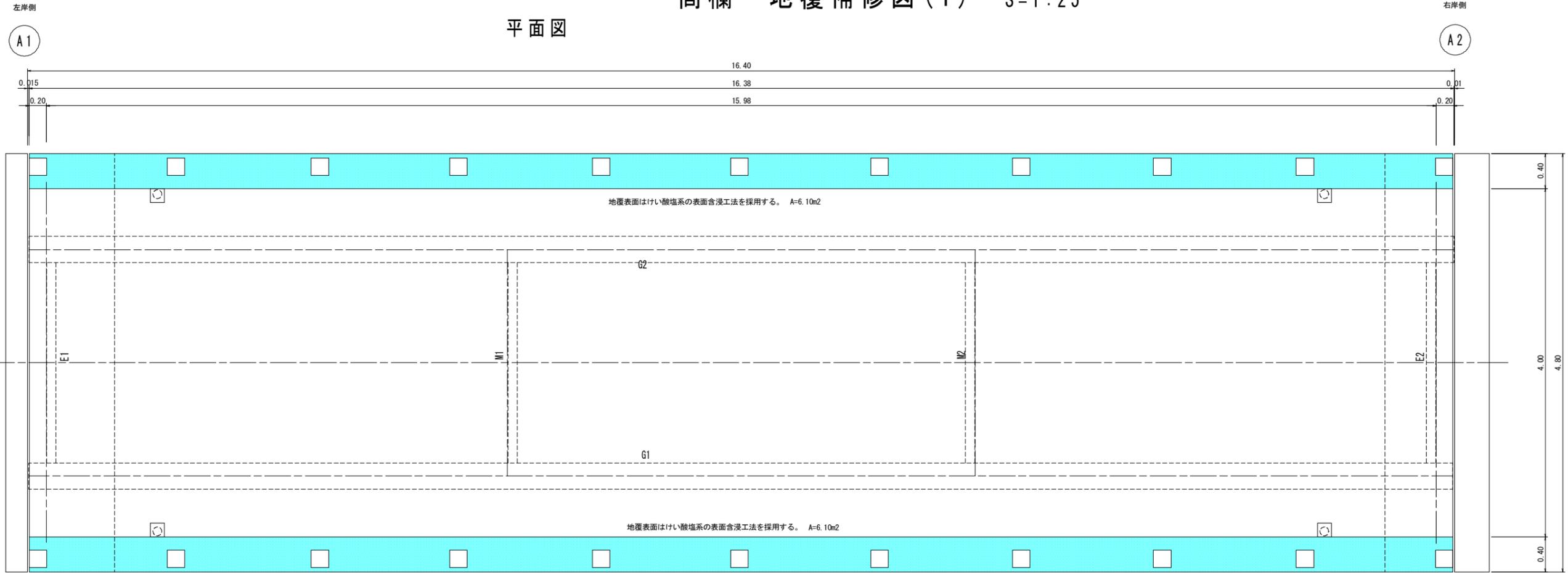


実施図面 A3 50%縮小

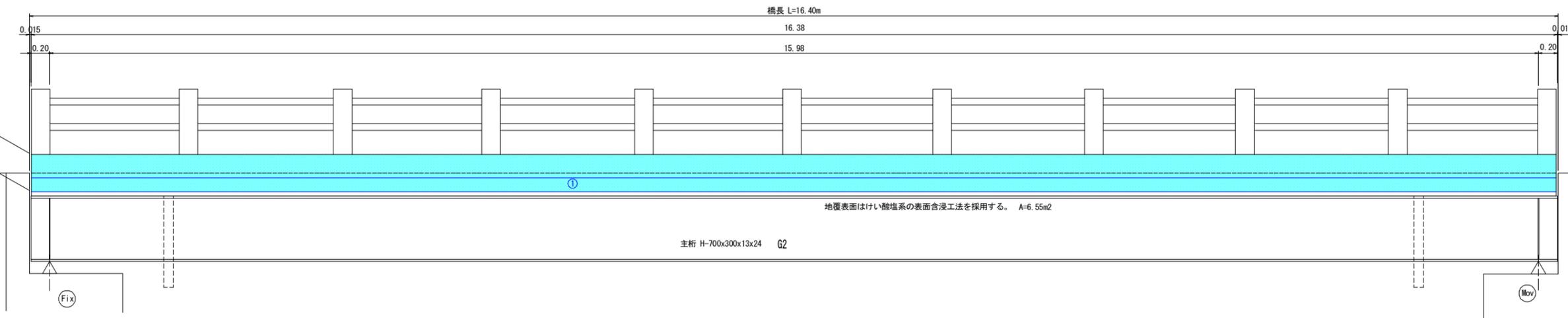
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の架橋)		
支承部復旧図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 14	
上田市 都市建設部 土木課		

高欄・地覆補修図(1) S=1:25

平面図



下流部下流側面図



下流部上流側面図



- 凡例
- Uカット充填工法
 - 表面含浸工法範囲

実施図面	A3	50%縮小
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)		
高欄・地覆補修図(1)	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 15	
上田市 都市建設部 土木課		

高欄・地覆補修図(2) S=1:25

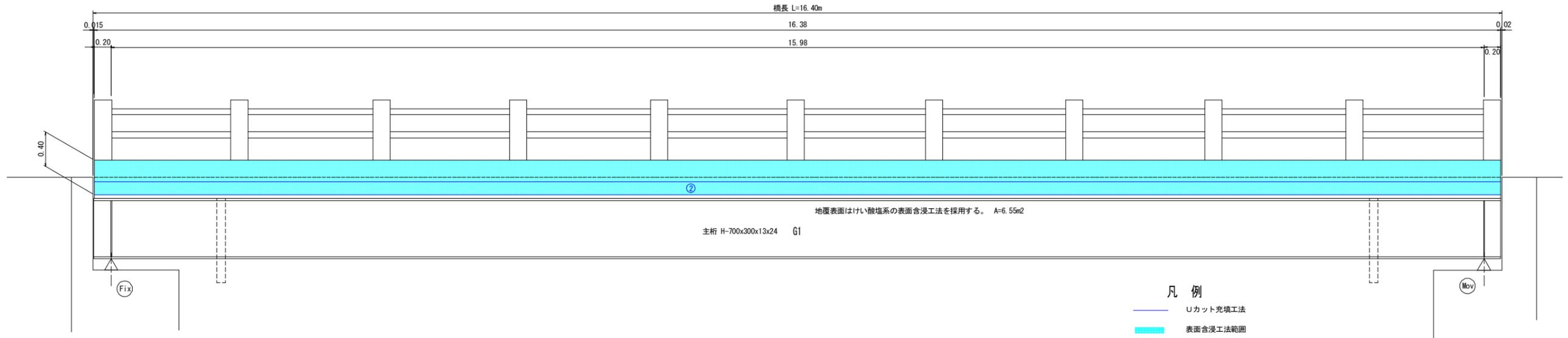
左岸側

右岸側

A1

A2

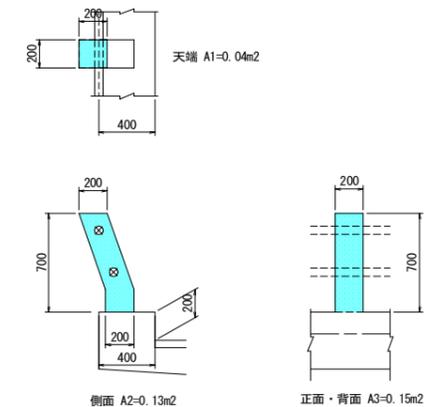
上流部上流側面図



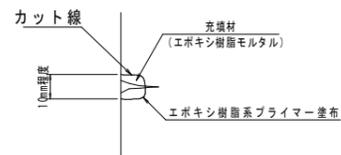
上流部下流側面図



高欄支柱部



亀裂部Uカット充填工



Uカット充填工法集計

	W (mm)	L (mm)
①	10	16,380
②	10	16,380
合計		32,760

表面含浸工法数量

けい酸塩系の表面含浸工法
 地覆部 $\Sigma A1 = (6.55 + 3.28 + 6.10) \times 2 = 31.9 \text{ m}^2$
 支柱部 $\Sigma A2 = 0.60 \times 22 = 13.2 \text{ m}^2$
 合計 45.1 m²

支柱1箇所当り塗布面積
 $\Sigma A = 0.04 + 0.13 \times 2 + 0.15 \times 2 = 0.60 \text{ m}^2$

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の架橋)

高欄・地覆補修図(2) 縮尺 図示

市道 トキノス線
 上田市武石余里(余里)

図面番号 23 葉中之 16

上田市 都市建設部 土木課

防護柵改修計画図

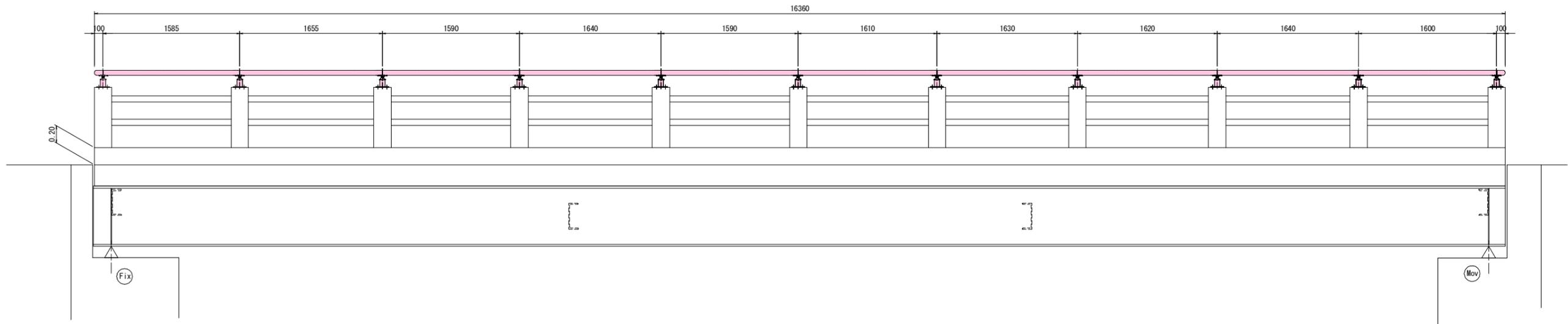
左岸側

右岸側

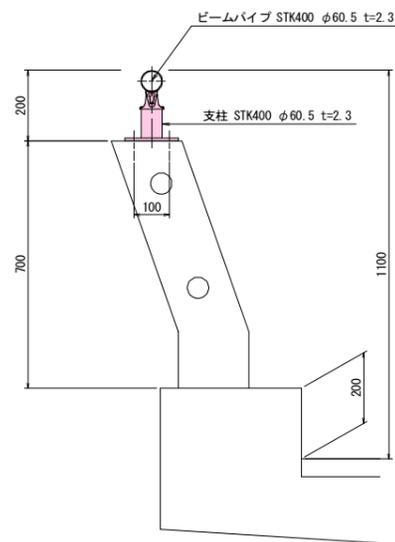
A1

配置図 S=1:25

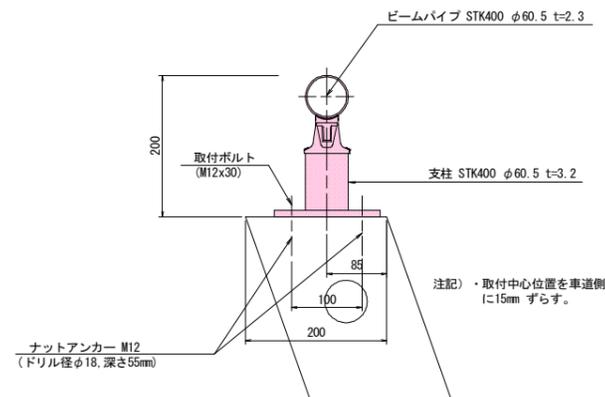
A2



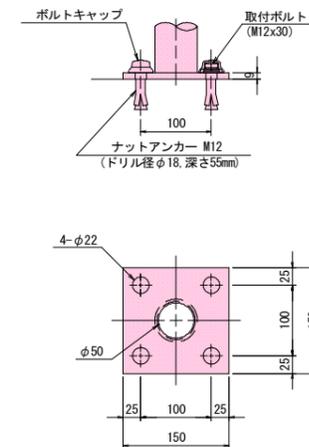
配置断面図 S=1:10



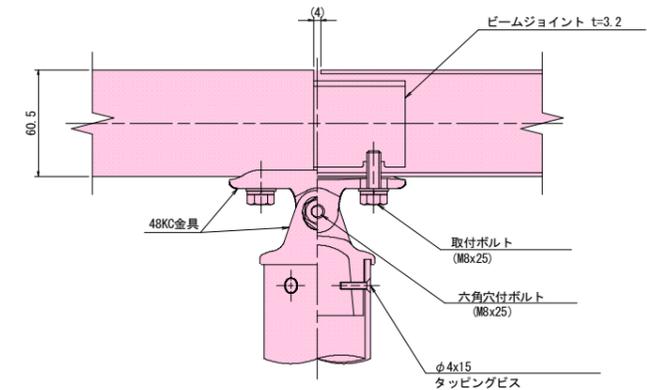
支柱部詳細図 S=1:5



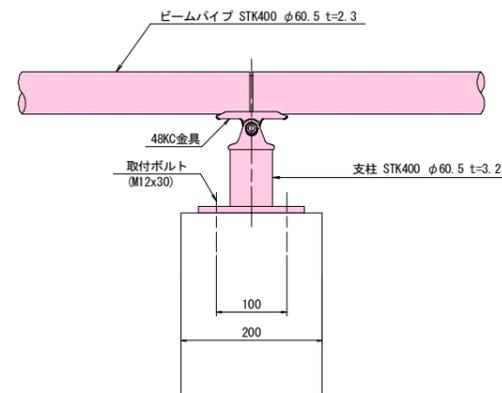
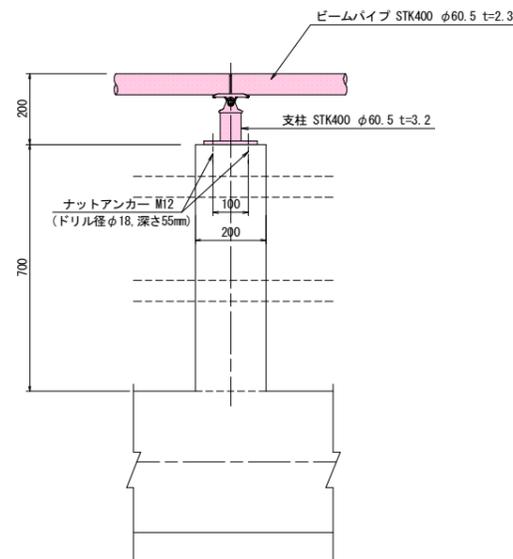
ベースプレート詳細図 S=1:5



取付部詳細図 S=1:2



配置正面図 S=1:10



品名	材質	摘要
支柱	STK400	亜鉛めっき+静電粉体塗装
ビームパイプ	STK400	亜鉛めっき+静電粉体塗装
ビームジョイント	SGH400	焼付塗装
48KC(上・下)金具	アルミ合金	焼付塗装
取付ボルト	SUS	M8×25
六角穴付ボルト	SUS	M8×25
タッピングビス	SUS	φ4×15
ナットアンカー	4.6相当	溶融亜鉛めっき M12
取付ボルト	4.6相当	溶融亜鉛めっき M12×30

※特注項目

1	柵高さ H=200
2	ボルトキャップ付

注記)・既設高欄の支柱間隔は1.6m前後でまちまちである。実施時には再計測のうえ作成する。

実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)

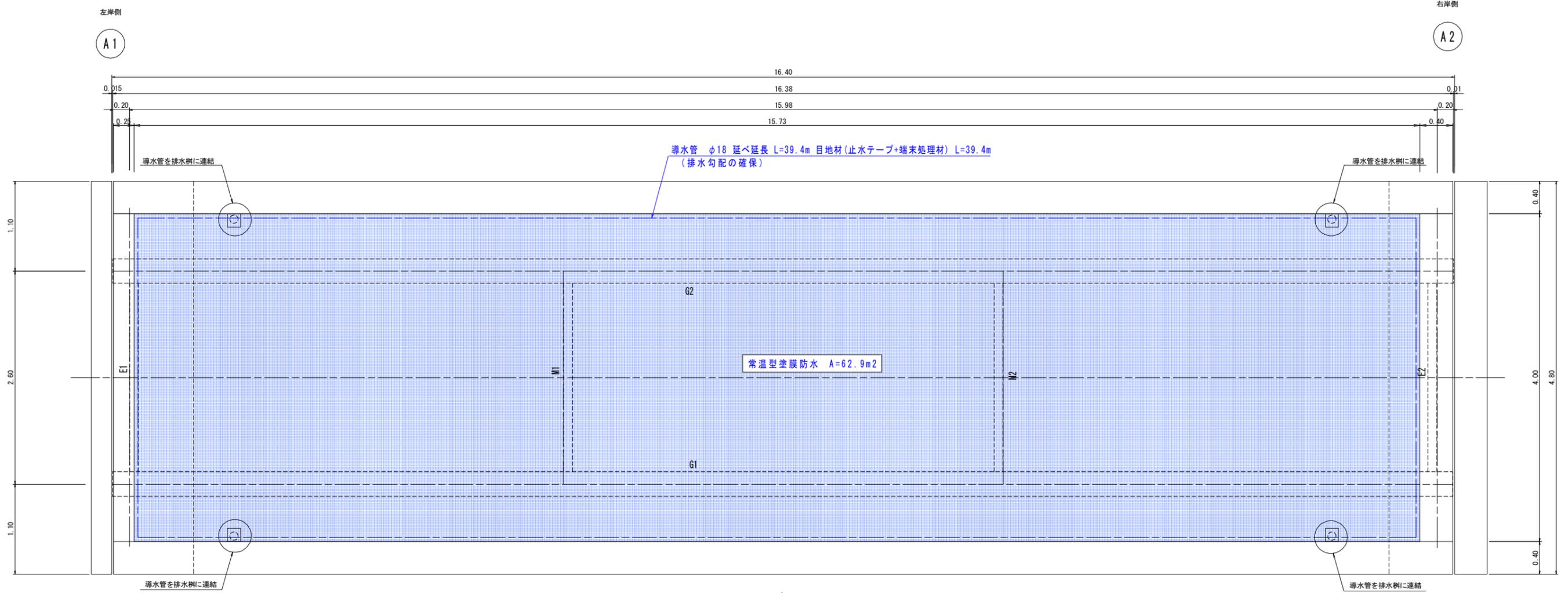
防護柵改修計画図 縮尺 図示

市道 トキノス線
上田市武石余里(余里)

図面番号 23 葉中之 17

上田市 都市建設部 土木課

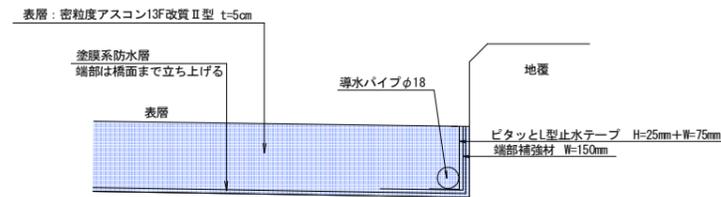
橋面防水計画図 S=1:25



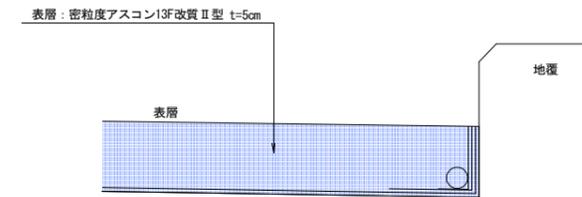
余里川

舗装版破碎 (t=5cm): A=16.38 × 4.0 = 65.52
 ≒ 65.5m²
 表層: A=15.73 × 4.0 = 62.92
 ≒ 62.9m²
 常温型塗膜防水層: A=15.73 × 4.0 = 62.92
 ≒ 62.9m²

防水層端部処理 S=A1-1:3・A3-1:6



表層工 S=A1-1:3・A3-1:6

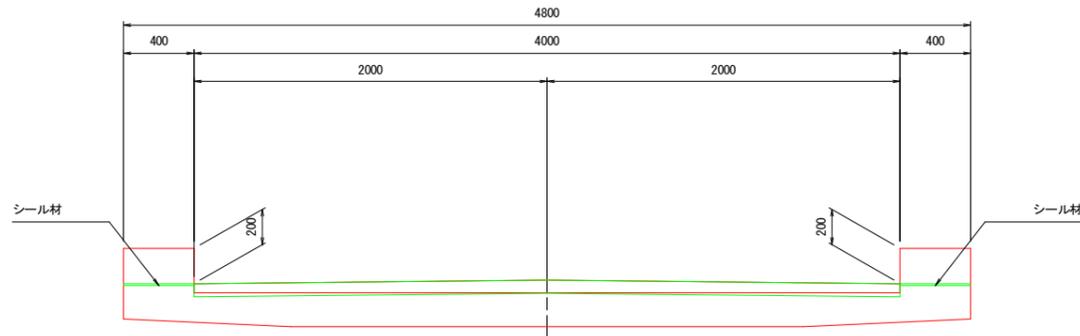


実施図面 A3 50%縮小

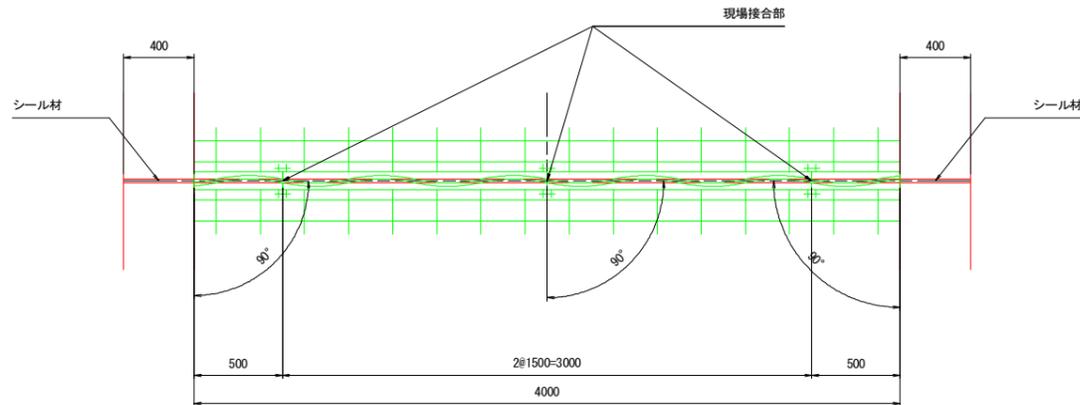
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の果橋)		
橋面防水計画図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 18	
上田市 都市建設部 土木課		

伸縮継手詳細図

断面図 S=1:20

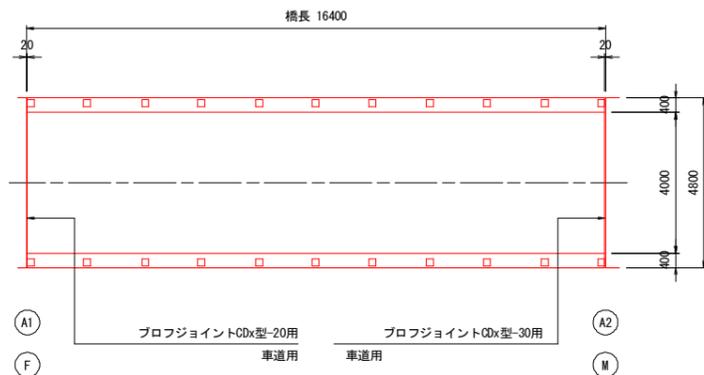


平面図 S=1:20

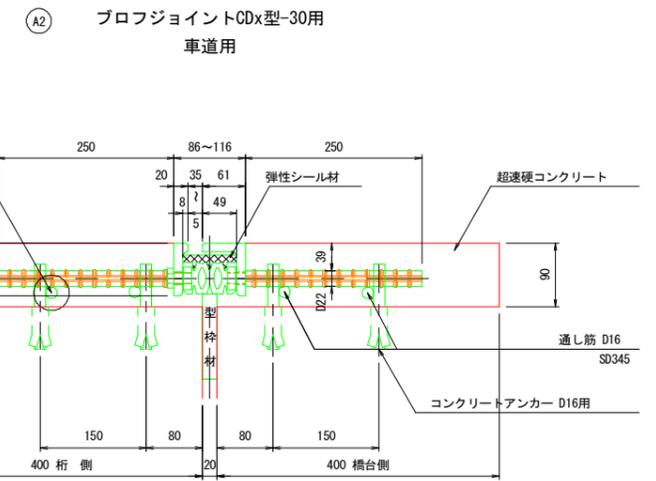
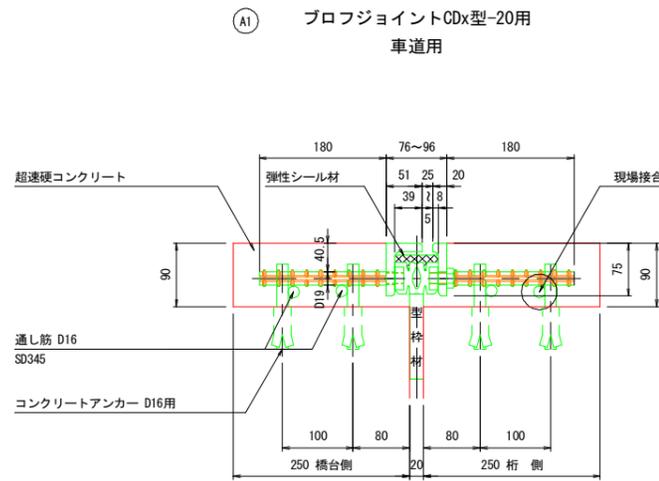


※現場接合部は、パッキンに接着剤を塗布し接合すること。また、指定範囲に溶接を施すこと。

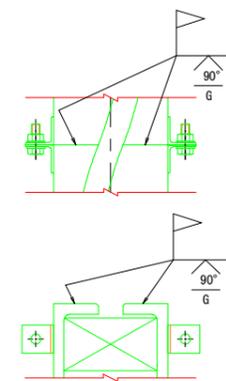
配置図 S=1:100



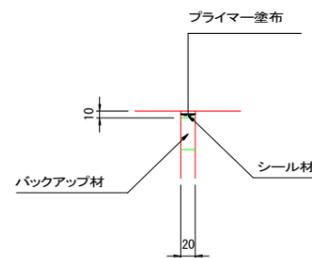
伸縮継手断面図 S=1:5



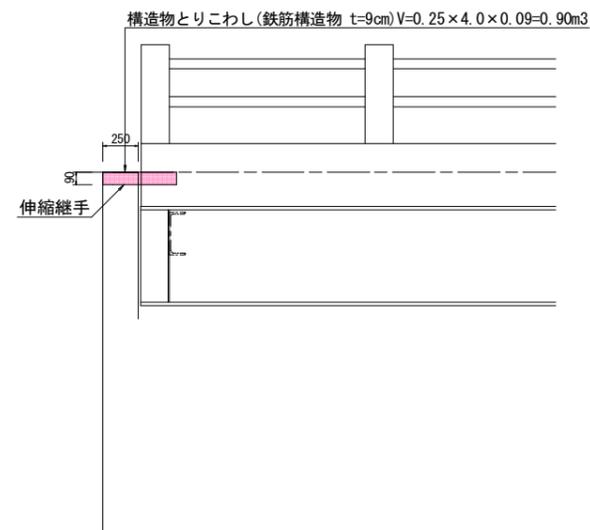
現場接合部詳細
プロフジョイントCDx型



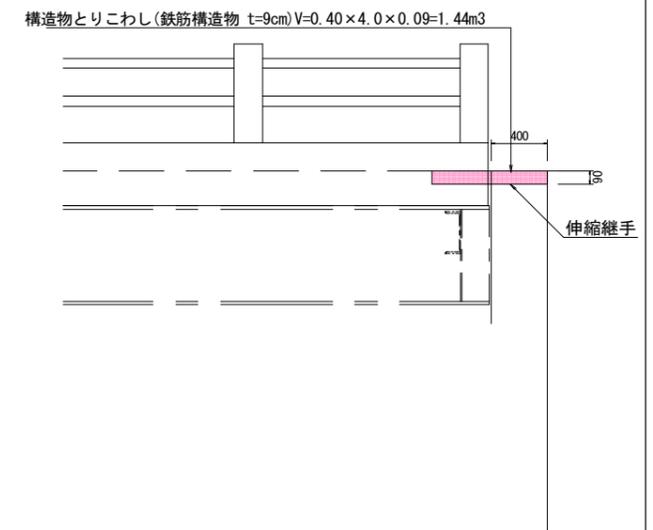
シーラ充填図 S=1:5



A1 側面図 S=1:25



A2 側面図 S=1:25



伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
プロフジョイントCDx型-20用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シーラ	4.000 m		4.000 m	車道用
プロフジョイントCDx型-30用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シーラ		4.000 m	4.000 m	車道用
シーラ材	シリコン系	0.16 リッター	0.16 リッター	0.32 リッター	
超速硬コンクリート		0.180 m ³	0.288 m ³	0.468 m ³	
コンクリートアンカー D16用		64 本	64 本	128 本	
通し筋	SD345	4 本	4 本	8 本	D16×4000
CDx型用接着剤	—	1 式		1 式	20用
CDx型用接着剤	—		1 式	1 式	30用

※ 現場実測及び、協議の上寸法決定を行うこと。

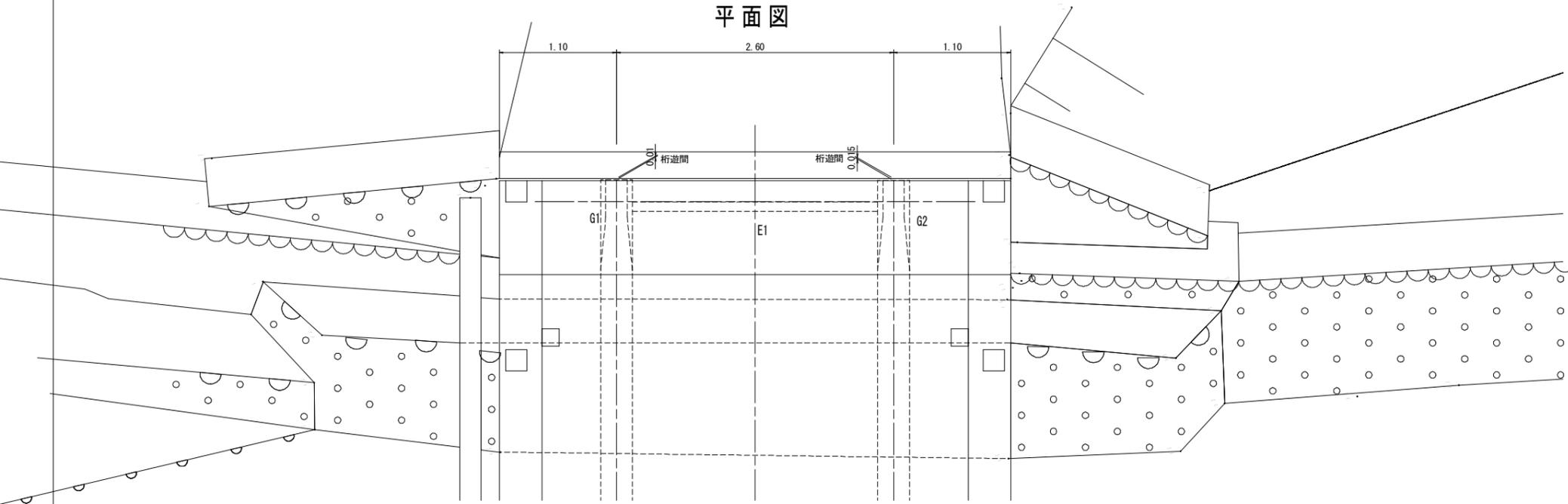
実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の果橋)		
伸縮継手詳細図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 19	
上田市 都市建設部 土木課		

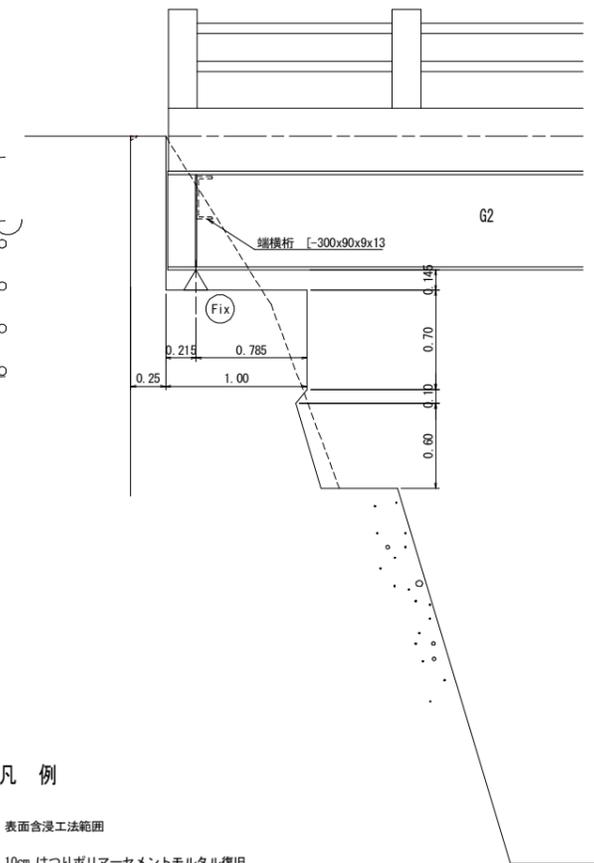
A1橋台補修図

S=1:25

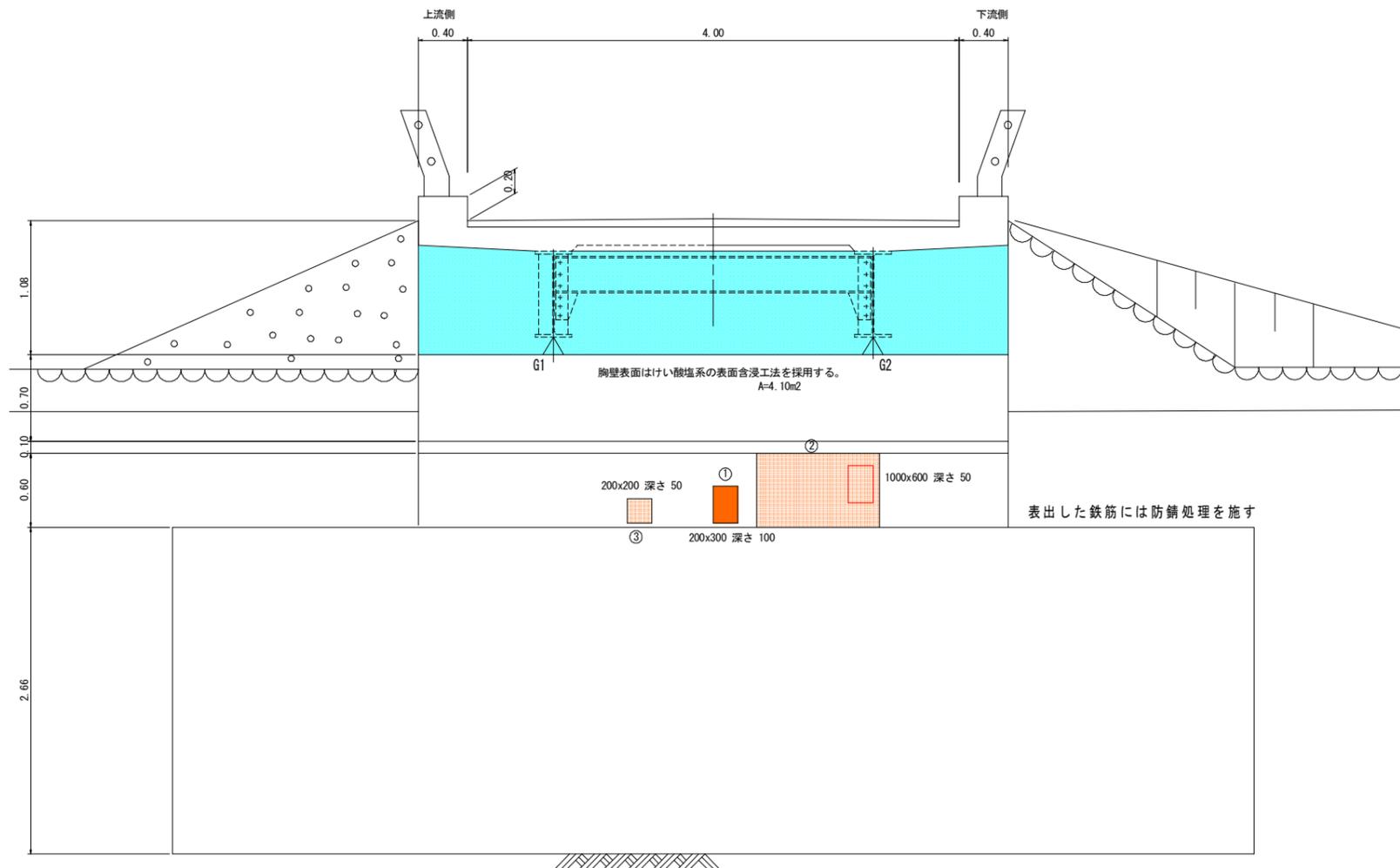
平面図



側面図



正面図



凡例

- 表面含浸工法範囲
- 10cm はつりポリマーセメントモルタル復旧
- 5cm はつりポリマーセメントモルタル復旧

表出した鉄筋には防錆処理を施す

はつり工数量

$$V = 0.20 \times 0.30 \times 0.10 + 1.00 \times 0.60 \times 0.05 + 0.20 \times 0.20 \times 0.05 = 0.038 \text{m}^3$$

断面修復数量 (ポリマーセメントモルタル)

番号	W (mm)	L (mm)	D (mm)	V (m ³)
①	200	300	100	6,000,000
②	1000	600	50	30,000,000
③	200	200	50	2,000,000
合計				38,000,000

-38.0 (リットル)
-0.038m³

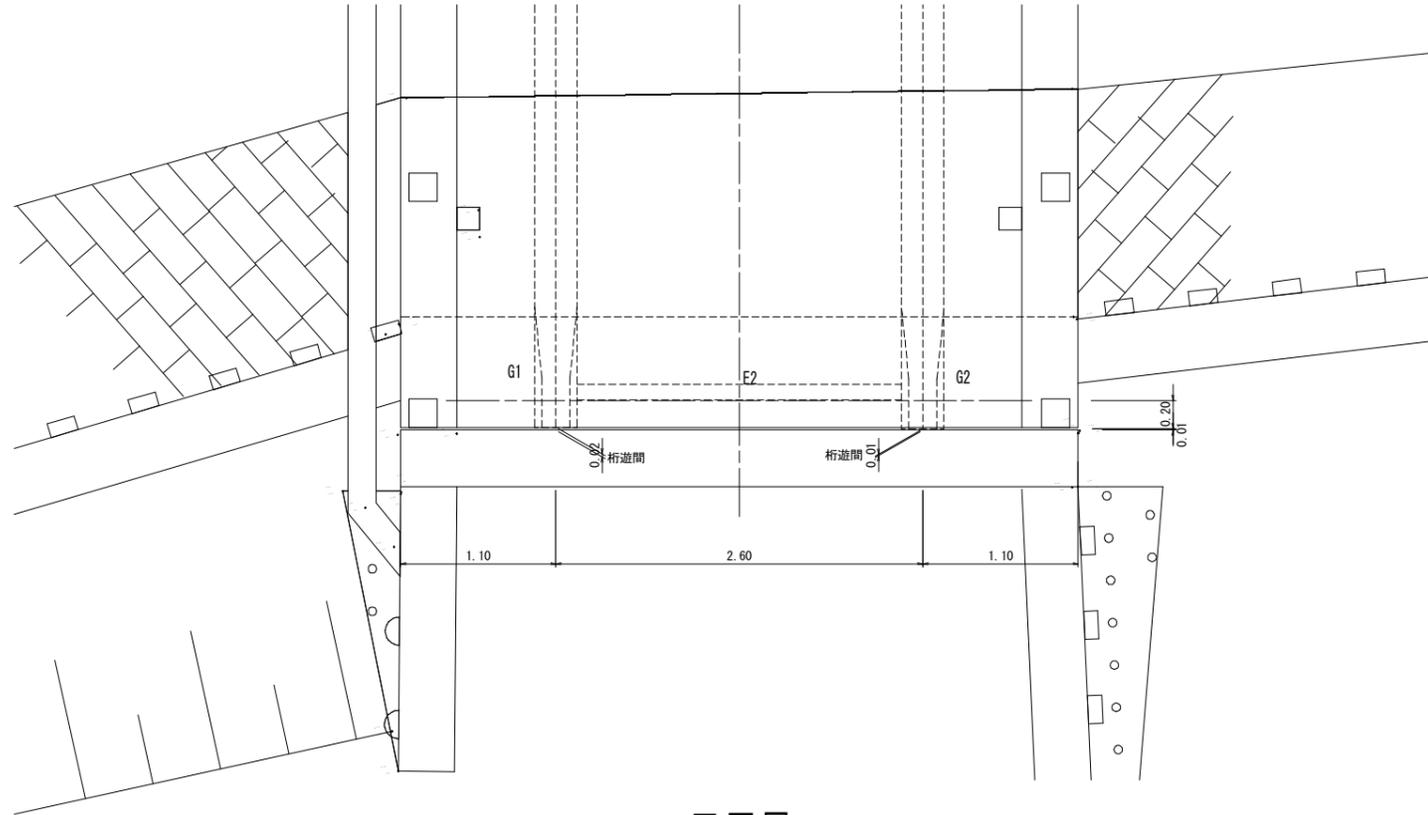
実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の果橋)		
A1橋台補修図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 20	
上田市 都市建設部 土木課		

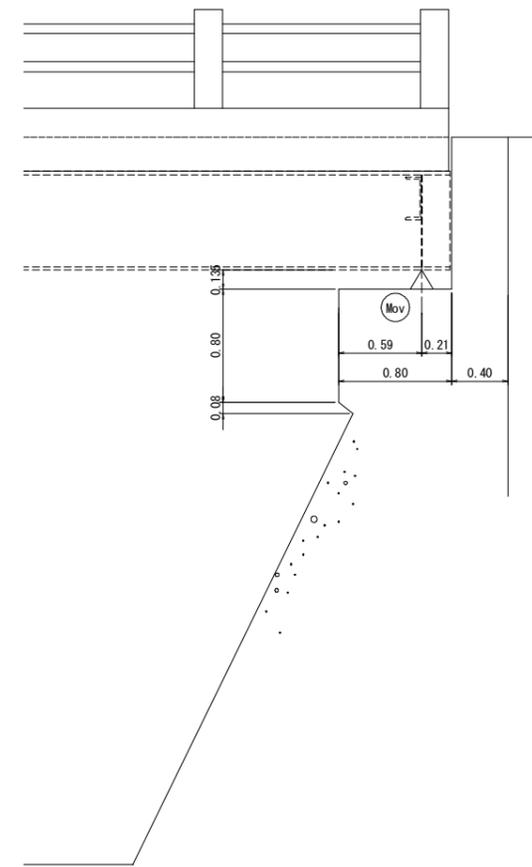
A2橋台補修図

S=1:25

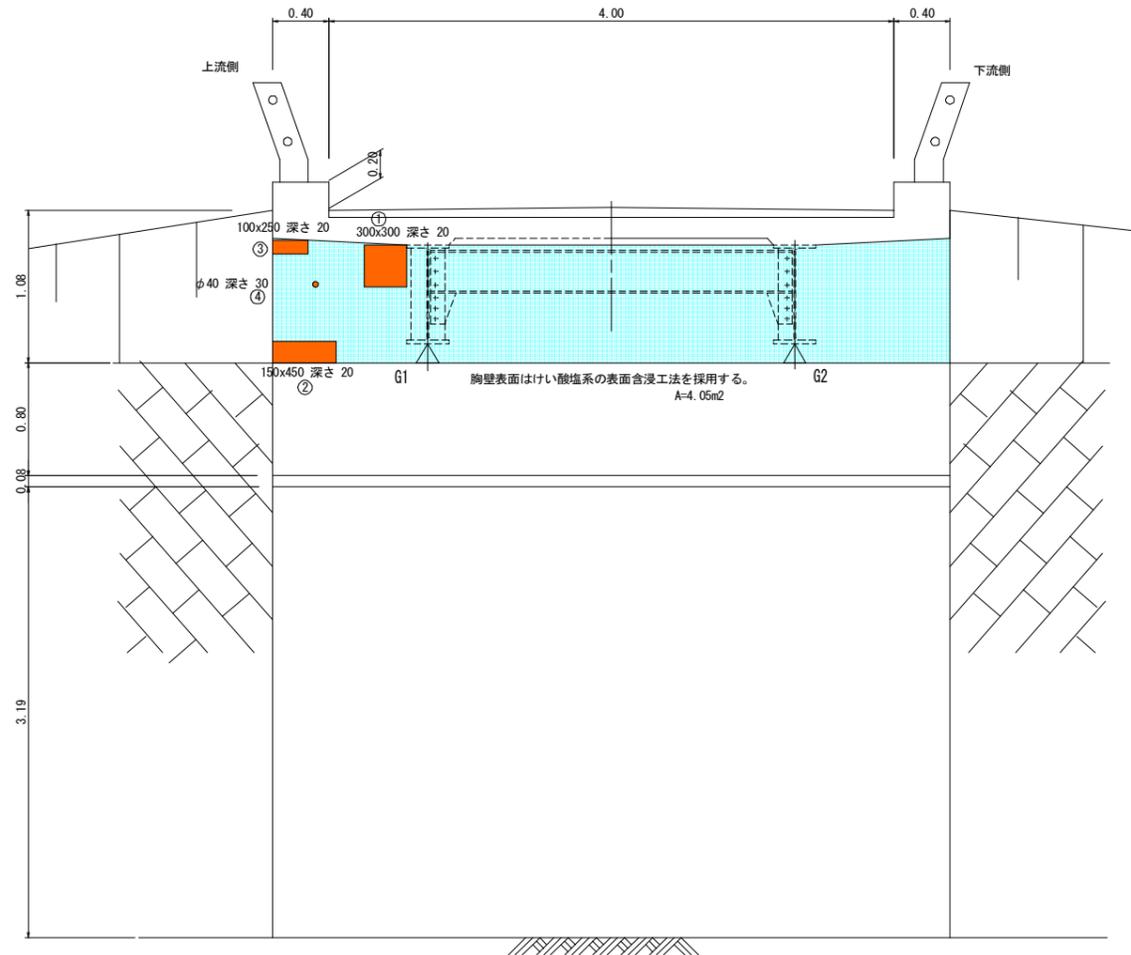
平面図



側面図



正面図



凡例

- 表面含浸工法範囲
- ポリマーセメントモルタル復旧

表出した鉄筋には防錆処理を施す

はつり工数量

$$V = 0.30 \times 0.30 \times 0.02 + 0.15 \times 0.45 \times 0.02 + 0.10 \times 0.25 \times 0.02 + 0.2 \times \pi \times 0.03 = 0.0074 \text{m}^3$$

断面修復数量 (ポリマーセメントモルタル)

番号	W (mm)	L (mm)	D (mm)	V (mm ³)
①	300	300	20	1,800,000
②	150	450	20	1,350,000
③	100	250	20	500,000
④	φ40		30	3,769,911
合計				7,419,911

-7.4 (リットル)
-0.0074m³

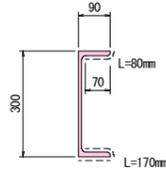
実施図面 A3 50%縮小

国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事 (橋の架橋)		
A2橋台補修図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 21	
上田市 都市建設部 土木課		

再塗装及び排水管補修図 S=1:10

端横桁 (E1, E2) 再塗装

端横桁 [-300x90x9x13]



塗装面積数量 (端横桁)

プラスト処理 (3種ケレン)
 $A = (0.205 + 0.435) \times 2 = 1.28\text{m}^2$
 再塗装工 (Rc-I系)
 $A = (0.205 + 0.435) \times 2 = 1.28\text{m}^2$

塗装面積数量 (支承)

プラスト処理 (3種ケレン)
 $A = 0.007 \times 4 = 0.028\text{m}^2$
 再塗装工 (Rc-I系)
 $A = 0.007 \times 4 = 0.028\text{m}^2$

塗装面積数量 (防護柵) (ケレンなし)

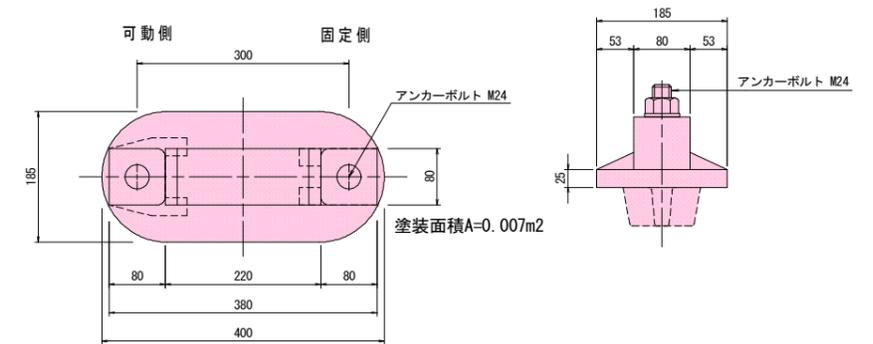
$L = 16.36 - 0.20 \times 11 = 14.16\text{m}$
 $A = \pi \times 0.0605 \times 14.16 \times 4 = 10.77\text{m}^2$

塗装面積数量 (合計)

$A = 1.28 + 0.028 = 1.308\text{m}^2$ (ケレンあり)
 $A = 10.77\text{m}^2$ (ケレンなし)
 計 12.1m²

支承詳細図 S=1:5

TSS-35型

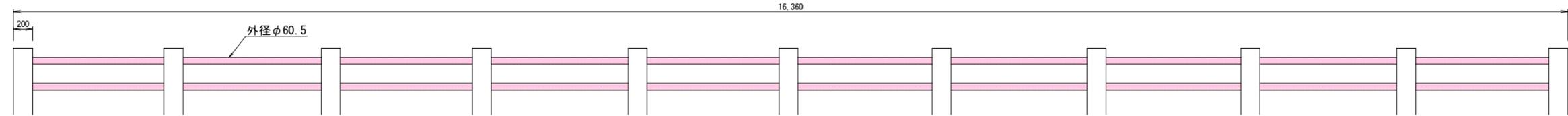


Rc-I 塗装系 (同等品) ラストマスチックシステム

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m ²)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔
素地調整	3種A			
防食下地	ラストボンドSG	125	25	4時間以内
	悪素地面用浸透性エポキシシーラー			1日~10日
下塗	カーボマスチック15HB	260	100	1日~10日
	浸透性厚膜形エポキシアルミニウム塗料			1日~10日
中塗	カーボマスチックマイティ	200	70	1日~10日
	浸透性厚膜形エポキシ樹脂塗料			
上塗	シロキサンエースHB	150	50	1日~10日
	厚膜形ポリシロキサン樹脂塗料			
合計膜厚			245	

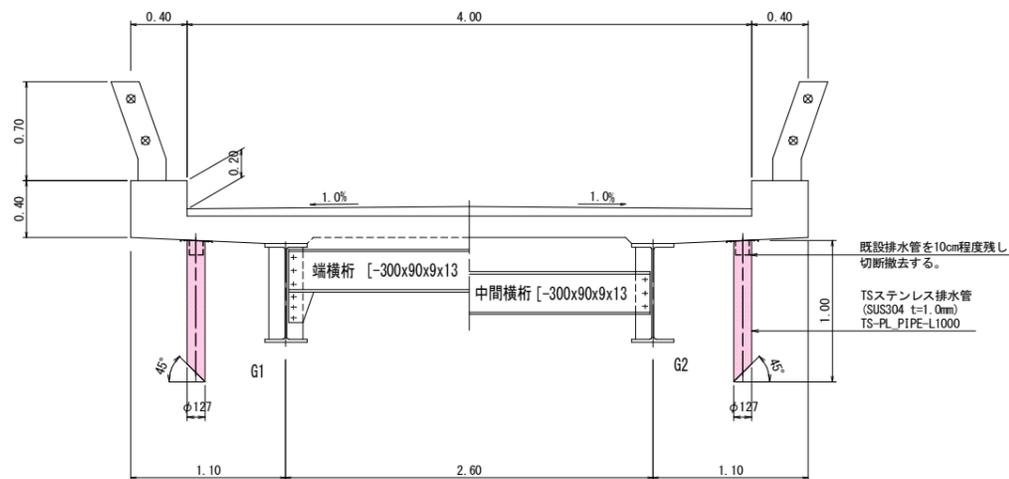
注記) 狭隘部等のケレンが十分に出来ない箇所は、表面錆の除去程度の素地調整とする。

防護柵 S=1:25

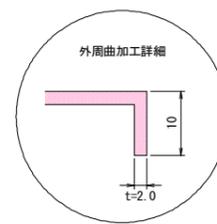
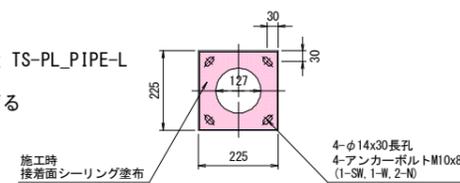


排水管補修

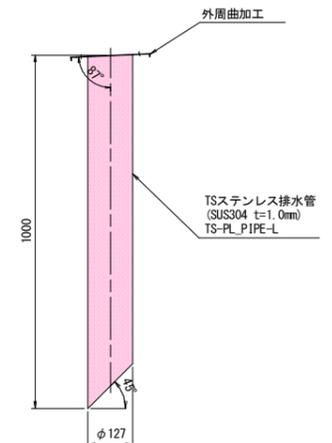
断面図 S=1:25



天板プレート一体型排水装置 TS-PL_PIPE-L
 製作数=4
 NETIS No. CB-190003-AIに準ずる



排水管詳細図 S=1:10



< 重量表 > 1箇所当たり				
部品名称	材質	寸法	重量	
天板プレート	SUS304	225x225	0.69 kg	
排水管	SUS304	φ127	3.00 kg	(重量=加工寸法x3.2kg/m)
合計重量			3.69kg	

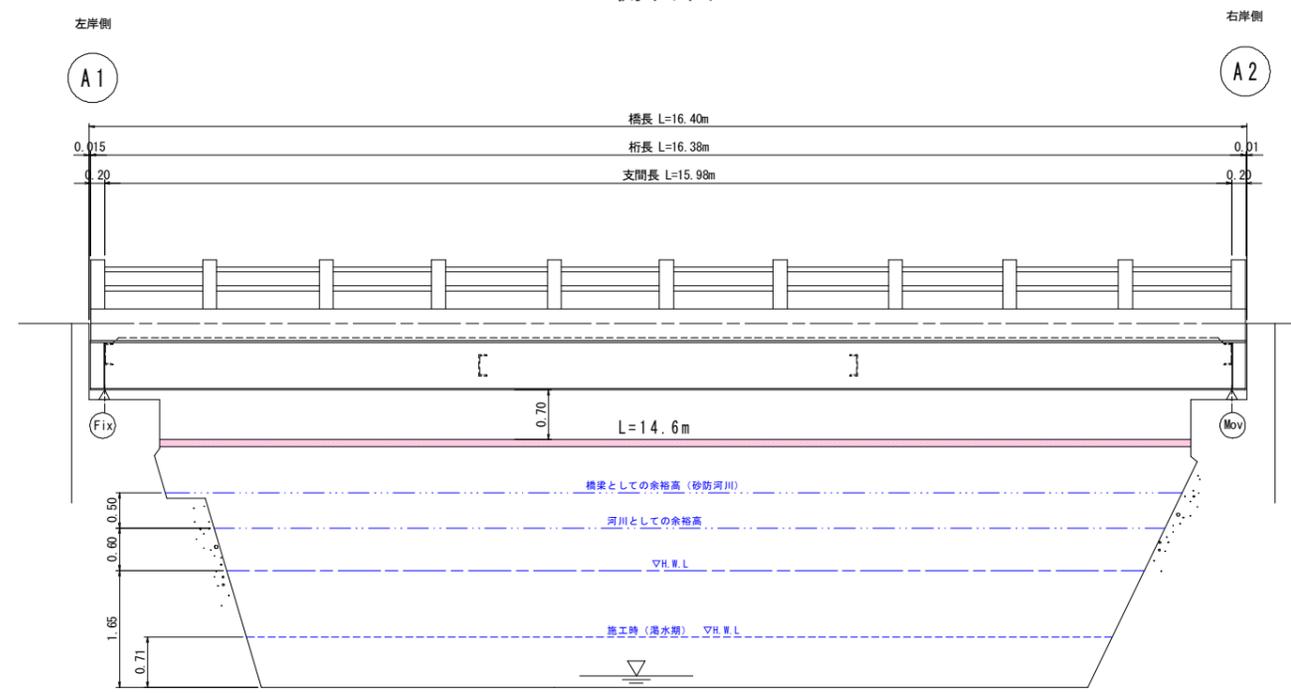
1. 特記なき材質はすべてSUS304とする。
2. 排水装置はTSステンレス排水装置に準ずる。
3. 天板プレート一体型排水装置は、NETIS No. CB-190003-AIに準ずる。
4. SS400は全て溶融亜鉛メッキ (JIS H 8641 2種 HDZ55) 仕上げを行う。但し、ボルト類はHDZ35とする。
5. t=2.0未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し耐食性向上の措置を講じる。
6. 現地調査にて寸法確定後製作する。

実施図面 A3 50%縮小

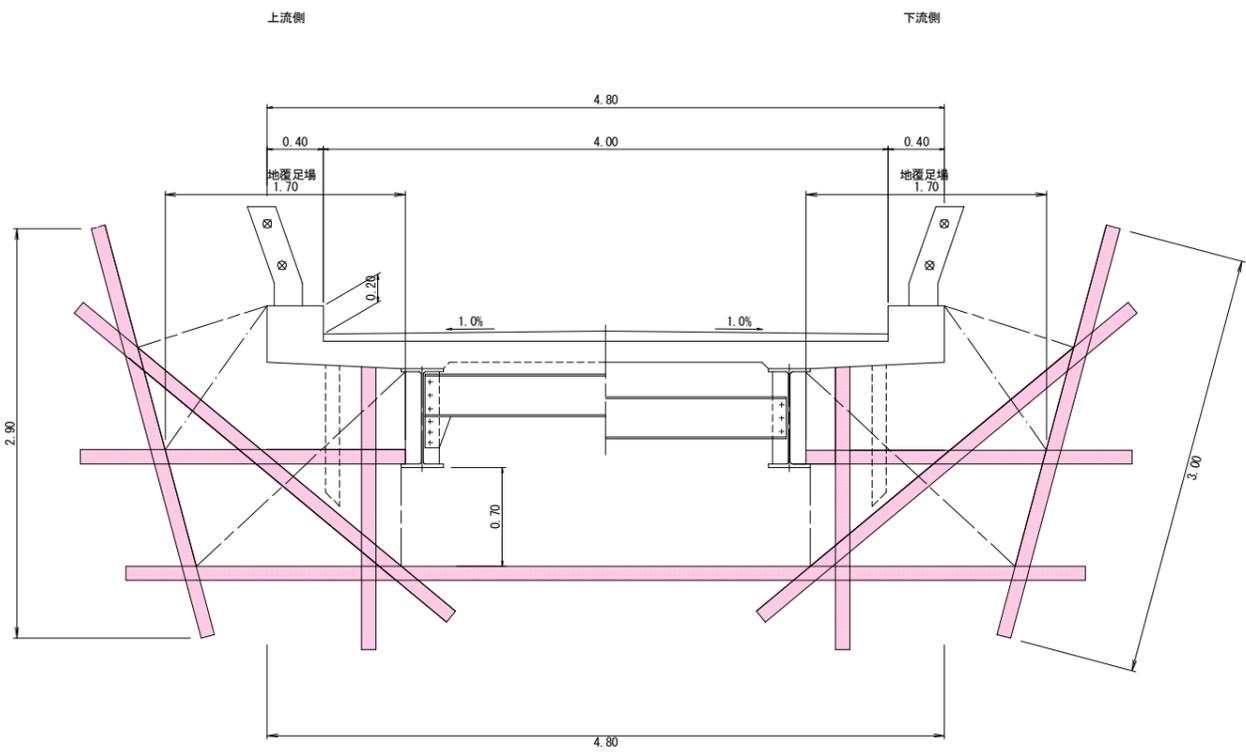
国補	道路メンテナンス事業	橋梁修繕工事 (橋の果橋)
再塗装及び排水管補修図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里 (余里)		
図面番号	23 葉中之 22	
上田市 都市建設部 土木課		

仮設計画図 S=1:50

側面図



吊り足場計画図 S=1:25



凡例

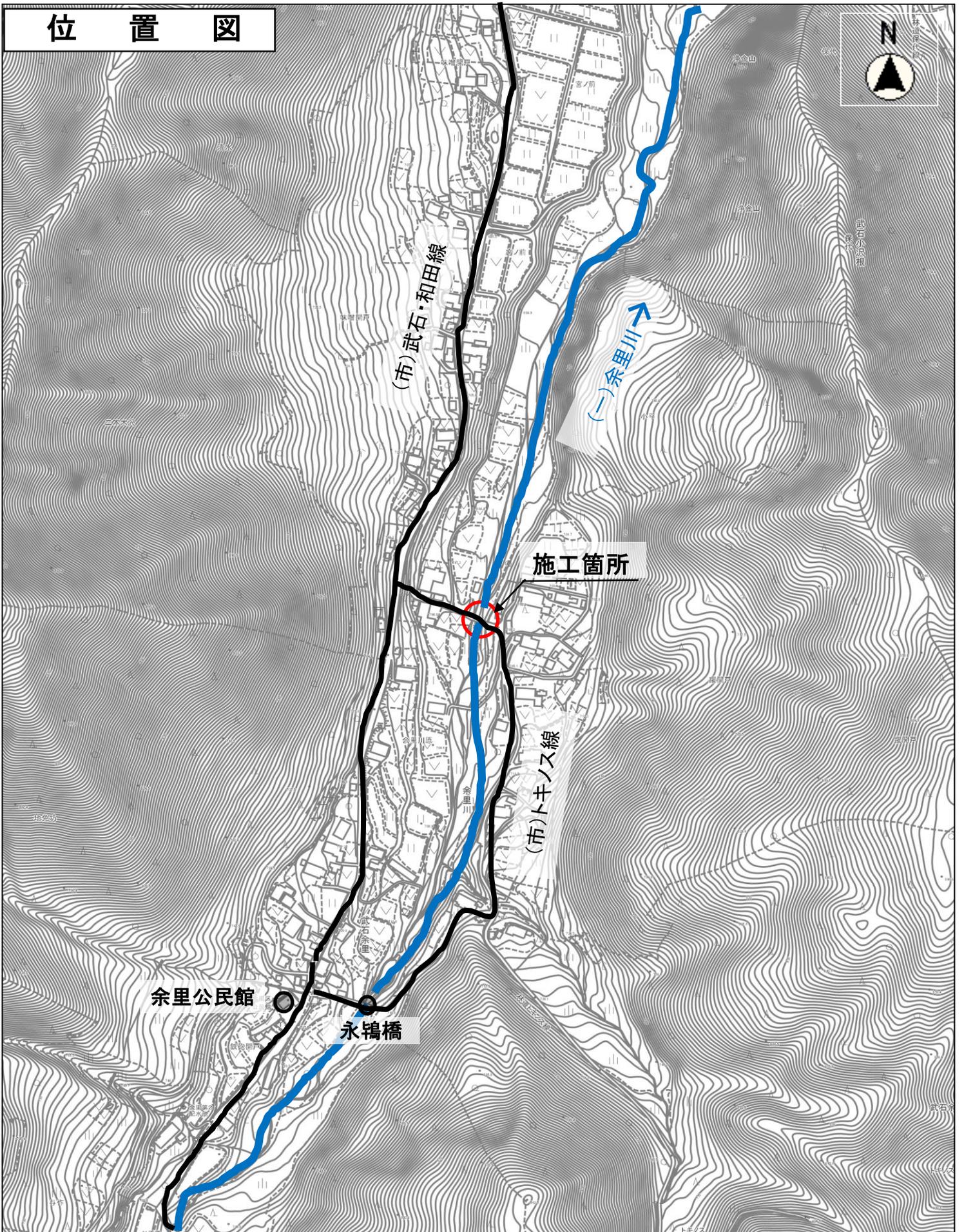
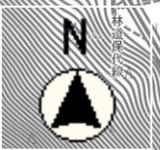
- 吊り足場
- 計画高水位
- - - - 河川としての余裕高
- · - · - · 砂防河川の橋梁としての余裕高
- - - - 施工時流量に対する高水位

注記)・施工時流量は濁水期(10月~3月)の降雨データから算出した流量で $Q_{施工}=29.1\text{m}^3/\text{s}$ である。

吊り足場(板張・シート張保護)
 $A=14.6 \times 4.8=70.1\text{m}^2$
 地覆足場(板張・シート張保護)
 $A=14.6 \times 1.7 \times 2=49.6\text{m}^2$

実施図面		A3 50%縮小
国補 道路メンテナンス事業 橋梁修繕工事(橋の架橋)		
仮設計画図	縮尺	図示
市道 トキノス線 上田市武石余里(余里)		
図面番号	23 葉中之 23	
上田市 都市建設部 土木課		

位置図



縮尺 1 : 5000

